

令和 2 年度

# 事務事業概要



品川区 文化スポーツ振興部



# 文化スポーツ振興部 組織図

令和2年4月1日現在

## 文化スポーツ振興部 (78)

### 1. 文化観光課 (46)

— 文化振興係	(9)
— 生涯学習係	(8)
— 観光推進係	(5)
— 文化センター (5カ所)	(11)
— 品川歴史館	(8)
— (公財) 品川文化振興事業団 (派遣)	(1)
— (一社) しながわ観光協会 (派遣)	(1)

### 2. スポーツ推進課 (9)

— 地域スポーツ推進係	(6)
— 少年少女スポーツ担当	(1)
— (公財) 品川区スポーツ協会 (派遣)	(1)

### 3. オリンピック・パラリンピック準備課 (22)

— オリンピック・パラリンピック担当	(9)
— (公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 (派遣)	(12)

・( )は所属職員数  
・再任用職員及び非常勤職員を含みます。

# 文化スポーツ振興部 職員配置表

令和2年4月1日現在

		正規職員	再任用職員		会計年度職員			計
			常勤	短時間	常勤	短時間	専門	
文化観光課	文化振興係	8				1		9
	生涯学習係	7			1			8
	観光推進係	5						5
	文化センター（5カ所）	6	1	4				11
	品川歴史館	4					4	8
	（公財）品川文化振興事業団 （派遣）	1						1
	（一財）しながわ観光協会 （派遣）	1						1
小計	32	1	4	1	1	4	43	
スポーツ推進課	地域スポーツ推進係	6						6
	少年少女スポーツ担当	1						1
	（公財）品川区スポーツ協会 （派遣）	1						1
	小計	8	0	0	0	0	0	8
オリンピック・ パラリンピック 準備課	オリンピック・ パラリンピック担当	8					1	9
	（公財）東京オリンピック・ パラリンピック競技大会組織 委員会（派遣）	12						12
	小計	20	0	0	0	0	1	21
合計		60	1	4	1	1	5	72
管理職（部長・課長）		6	0	0	0	0	0	6
総合計		66	1	4	1	1	5	78

令和2年度当初予算一覧表  
文化スポーツ振興部

令和2年4月1日現在

■歳入

(単位：千円)

	令和2年度当初	令和元年度当初	令和元年度最終
文化観光課	158,124	159,697	159,697
スポーツ推進課	145,183	145,421	145,421
オリンピック・パラリンピック 準備課	34,485	8,894	8,894
一般会計 合計	337,792	314,012	314,012

■歳出

(単位：千円)

	令和2年度当初	令和元年度当初	令和元年度最終
文化観光課	2,885,280	2,752,341	2,623,527
スポーツ推進課	718,525	709,333	709,333
オリンピック・パラリンピック 準備課	792,847	228,580	243,580
一般会計 合計	4,396,652	3,690,254	3,576,440

# 令和2年度予算の主な施策

## 文化スポーツ振興部

### ■主要施策

(単位：千円)

文化観光課	都市型観光プラン推進事業	349,851
	フィルムコミッション事業	17,600
	文化芸術・スポーツ活動支援事業	88,243
	品川区民芸術祭経費	30,844
	品川文化振興事業団助成金	334,807
	しながわ学びの杜	21,693
	総合区民会館運営費	438,525
	荏原平塚総合区民会館運営費	153,748
	区民活動交流施設運営費	198,709
	文化センター運営費	1,082,361
	歴史館運営費	136,213
スポーツ推進課	地域スポーツ支援	43,166
	地域スポーツ施設開放	304,619
	品川区スポーツ協会助成金	86,979
	体育館運営経費	214,680
	公園運動施設費	14,583
	少年少女スポーツ普及事業	19,567
オリンピック・パラリンピック準備課	オリンピック・パラリンピック開催周知事業	792,847

# 1. 文化觀光課





# 文化観光課

## 目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	2
事務事業	
I 文化振興係	
1 品川区民芸術祭	3
2 区民レクリエーション	4
3 各種団体支援	5
4 文化芸術・スポーツ活動支援事業	7
5 こみゆにていふらざ八潮運営	9
6 品川文化振興事業団助成	10
7 総合区民会館運営費	14
8 荏原平塚総合区民会館運営費	17
II 生涯学習係	
1 しながわ学びの杜（区民学習支援）	20
2 しながわ学びの杜（シルバー大学）	23
3 社会同和教育講座	24
4 障害者の学習活動支援	25
III 観光推進係	
1 都市型観光プラン推進事業	26
2 フィルムコミッション事業	43
3 被災地支援観光事業	44
IV 文化センター	
1 文化センター運営費	45
- (1) 文化センター維持運営	45
- (2) 文化センター事業	46
V 品川歴史館	
1 歴史館運営費	48
- (1) 歴史館維持運営	48
- (2) 歴史館事業	49
- (3) 歴史館特別展	51
- (4) リニューアル準備経費	53



## 事務分掌

### 文化振興係

- 1 部の予算、決算および会計の総括に関する事。
- 2 部の人事に関する事。
- 3 部の事業の進行管理に関する事。
- 4 部内他課との連絡調整に関する事。
- 5 文化芸術の振興に関する事。
- 6 文化センターおよび品川歴史館に関する事。
- 7 総合区民会館、区民活動交流施設および荏原平塚総合区民会館に関する事。
- 8 公益財団法人品川文化振興事業団との連絡調整に関する事。
- 9 部内他課、係に属しない事。

### 生涯学習係

- 1 生涯学習の計画、普及および振興に関する事。
- 2 生涯学習関連事業に係る調整に関する事。
- 3 生涯学習の調査および研究に関する事。

### 観光推進係

- 1 観光事業の推進に関する事。
- 2 一般社団法人しながわ観光協会との連携に関する事。
- 3 映画等の撮影に係る支援に関する事。

### 文化センター

- 1 センターの公印の管守および文書の收受、発送等に関する事。
- 2 センター内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関する事。
- 3 センターの施設等の使用に関する事。
- 4 センターの施設等の使用料の徴収および還付に関する事。
- 5 各種学級、講座等の開設に関する事。
- 6 センターの施設等を使用する者に対する指導、相談および助言に関する事。
- 7 センターにおける企画、統計および報告に関する事。
- 8 その他センターの目的達成に必要な事業に関する事。

### 品川歴史館

- 1 館の庶務に関する事。
- 2 館の公印の管守および文書の收受、発送等に関する事。
- 3 館内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関する事。

- 4 品川区にかかわる考古、歴史、民俗、芸術等の資料（以下「歴史資料等」という。）を収集し、保管し、および展示すること。
- 5 歴史資料等に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 6 歴史資料等に関する講演会、研究会等を開催すること。
- 7 歴史資料等に関し必要な説明、助言および指導を行うこと。
- 8 伝統的文化活動を推進すること。
- 9 品川区の行政に関する資料を収集し、および保管すること。
- 10 他の資料館、博物館、図書館、学校等の教育、学術または文化に関する諸機関との相互協力に関すること。
- 11 展示の観覧および施設等の使用に関すること。
- 12 その他館の目的達成に必要な事業に関すること。

### 他課との連携事業

※こみゆにていふらざ八潮について、施設を利用している関係各課と連携して、適切な維持管理運営に努めている。

地域活動課（協働推進施設の運営）、防災課（避難所連絡会議）、スポーツ推進課（地域スポーツ施設開放）

## I 文化振興係

### 1 品川区民芸術祭

- ◆予算額 30,844千円
  - ◆事業開始 平成22年度
  - ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動を地域のにぎわいにつなげ、活力ある品川区を創るために、区民の誰もが気軽に参加・鑑賞できるイベントとして、また質の高い「文化芸術」に触れ親しむ機会として開催する。
  - ◆根拠 品川区長期基本計画、品川区総合実施計画  
品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
  - ◆内容 区および公益財団法人品川文化振興事業団それぞれが主体となる事業を分担し、実施する。
    - (1) 共催事業
      - ① ドリームステージ（プロ・アマ） 9月27日(日)
    - (2) 区担当事業
      - ② ティーンズコンサート 10月11日(日)
      - ③ しながわアマチュアステージ（出演予定数・日程）

芸能 花舞台	17団体・3個人	9月6日(日)
ライブサーカス	13団体	9月26日(土)
ダンスフェスティバル(高校生以上)	21団体	10月4日(日)
邦楽の調べ	13団体	10月31日(土)
心あったかコンサート	14団体・1個人	11月1日(日)
子どもフェスティバル(中学生以下)	14団体	11月29日(日)
      - ④ 区民作品展 11月11日(水)～15日(日)  
区民が日常行っている趣味や文化芸術活動の発表の場として、年1回開催する。  
対象者：区内に在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュア  
部門：書道・写真・絵画・手工芸・華道・その他
      - ④ 障害者作品展（障害者福祉課との連携事業）  
障害のある方が制作した、書道・絵画・手工芸の3部門の作品を展示する。
      - ⑤ LIVE TOGETHER CONCERT（品川区後援事業）10月17日(土)  
障害者の方が、才能を遺憾なく発揮するための場づくりを目的とした音楽会
    - (3) 公益財団法人品川文化振興事業団担当事業
      - ① しながわアーティスト展 9月12日(土)・13日(日)
      - ② O美術館企画展 9月～11月（日程未定）
      - ③ しながわアーティスト7人展 11月13(金)～15日(日)
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止や縮小開催する場合があります。

□ 参加状況

		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
区民参加 イベント	参加団体	89団体	89団体	92団体	98団体	97団体
	入場者数	4,653名	4,370名	4,442名	4,010名	3,981名
区民作品展	出展数	259点	242点	188点	229点	242点
	入場者数	1,041名	843名	745名	2,099名	794名
音楽部門	入場者数	1,461名	1,723名	1,568名	1,669名	3,258名
美術部門		5,061名	4,558名	5,038名	10,853名	6,464名

## 2 区民レクリエーション

- ◆ 予算額 4,848千円
- ◆ 目的 区民の活動団体を中心とした連盟等と共催事業を展開することで、区民の参加を促進して文化振興を図る。
- ◆ 根拠 品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆ 内容 (1) 区民レクリエーション大会（事業開始：平成6年度）  
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、各連盟との共催により春季・秋季大会を開催する。

	春季	秋季
吟剣詩舞道	4月12日(日)(中止)	11月1日(日)
短歌	—	11月8日(日)
将棋	5月10日(日)(中止)	11月8日(日)
区長杯子ども将棋大会	5月10日(日)(中止)	—
囲碁	5月24日(日)(中止)	10月25日(日)
区長杯ジュニア囲碁フェスタ	6月21日(日)(中止)	—
合唱	6月14日(日)(中止)	11月22日(日)
品川区麻雀大会	—	11月23日(祝)

□ 参加状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
参加者数	2,377名	2,228名	2,279名	2,198名	2,067名

- (2) 区民いけばな展（事業開始：平成3年度）  
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、品川区華道茶道文化協会との共催により年1回開催する。

□ 参加状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
出版数	86点	95点	95点	86点	84点
入場者数	685名	650名	570名	484名	453名

(3) 品川区民コンサート（事業開始：平成元年度）

品川区民管弦楽団の演奏を広く区民の皆様楽しんでいただく機会として、品川音楽文化協会との共催により年2回開催する。

□ 参加状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
入場者数	1,671名	1,733名	1,579名	1,720名	1,419名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止や縮小開催する場合がある。

### 3 各種団体支援

- ◆予算額 3,536千円
- ◆目的 区民の文化芸術・スポーツの活動を促進するとともに、区民の参加促進を図るため、団体の自主的な活動を支援する。
- ◆根拠 社会教育関係団体登録要綱、自主グループ講師派遣実施要領  
生涯学習ボランティア保険取扱要綱
- ◆内容 (1) 社会教育関係団体の登録（事業開始：昭和47年）  
団体の育成と区民参加の促進を図るため、団体の登録制度を設けて希望する区民等に活動内容や団体等の情報を提供する。

□ 登録状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
登録団体数	1,573団体	1,518団体	1,516団体	1,482団体	1,427団体

(2) 施設使用料の減免

団体が活動を行う際に、文化センター・学校施設等の施設優先申込みや使用料の減額をおこない、活動機会の拡充を図る。

(3) 自主グループ講師派遣（事業開始：昭和50年）

区民がグループ活動などを通じて自主的に行う学習会について、講師謝礼の一部を区が負担することで、活動の充実を図る。

□ 採択件数

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
団体数	59 団体	64 団体	60 団体	58 団体	54 団体

(4) 区民プロデュース型講座（事業開始：昭和53年「社会教育委託学級」として開始）

区民を中心とした団体やグループが日頃の学習の成果を生かしながら、区民を対象に企画する文化や環境問題、高齢者福祉等の講座・講演会を委託して開催する。

□ 参加状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
講座	6 団体	4 団体	4 団体	5 団体	7 団体
講演会	3 団体	1 団体	1 団体	1 団体	1 団体※
参加者数	1,933 名	1,455 名	899 名	1,427 名	1,546 名

※令和2年2月28日（金）実施予定であったが、中止となった。

(5) 生涯学習ボランティア保険（事業開始：昭和59年）

少年少女団体の指導者・育成者などのボランティアを対象に、活動中に発生した事故を補償する制度を設け、活動を支援する。

□ 加入状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
団体数	68 団体	65 団体	64 団体	60 団体	54 団体



## 4 文化芸術・スポーツ活動支援事業

- ◆予算額 88,243千円
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例  
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン  
品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動をさらに促進し、地域のにぎわいにつなげて活力ある品川区を創るため、活動の支援を行っていく。また、東京2020大会に向けて区民が気軽に文化芸術に触れ親しむために幅広いジャンルの事業の展開や区内の文化芸術資源や情報を共有し、関係団体相互の連携を促進する。
- ◆内容
  - (1) 品川区文化芸術振興協議会の運営（事業開始：平成30年）  
区内の文化芸術関係団体を主体とした協議会を開催し、文化芸術資源、情報の共有、関係団体相互の連携促進を図り、文化芸術の振興を一層加速させ、区民が気軽に文化芸術に触れ親しむための環境を整える。併せて、東京2020大会に向け、文化の面でも機運醸成を図るため、協議会での検討を踏まえた文化芸術事業も展開していく。また、東京2020大会以降を見据え、協議会の構成団体を中心とした事業展開、相互連携によって育まれた協力関係や環境をレガシーとして残していく。
  - (2) 品川新能 5月29日（金）（中止）  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、日本の伝統芸能の継承および普及を図る。また東京2020参画プログラムに申請し、文化の面でも機運醸成の契機とする。
  - (3) 他分野と連携した文化事業の実施  
東京2020大会に向け、区民の方はもちろん区外の方にも気軽に文化芸術を楽しんでもらえるよう、観光や産業、福祉などと連携した屋外でのステージイベントなどを無料で開催する。  
GOOD PARK! 2020 5月30日（土）（中止）
  - (4) しながわ文化プログラム推進事業助成（事業開始：平成30年）  
東京2020大会の開催を契機とした文化芸術イベントを通じ、文化面での機運醸成を図るため、品川区内で開催されるイベント等に対して、事業経費の一部を助成する。令和元年度採択件数8件。
  - (5) 品川区文化・スポーツかがやき顕彰の実施（事業開始：平成23年）  
全国的な規模の大会等に出場した場合において、横断幕や懸垂幕を作成・掲出し、地域や学校等の祝賀ムードを盛り上げるとともに、功績を広く区民に周知する。

□掲出状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
掲出数	27件	16件	22件	19件	19件

## 5 こみゆにていぶらざ八潮運営

- ◆予算額 198,709千円
- ◆事業開始 平成23年2月
- ◆目的 地域住民のみならず、多世代にわたる幅広い区民が文化芸術・スポーツやレクリエーション活動および地域活動の推進を通じ、ふれあいや交流を促進することで八潮地域の活性化を図る。
- ◆根拠 品川区立区民活動交流施設条例  
品川区立区民活動交流施設条例施行規則
- ◆内容 施設
  - 所在地等 品川区八潮5-9-11  
Tel.3799-2021 Fax3799-6176
  - 開館年月 平成23年2月
  - 延床面積 4,926.80㎡
  - 運動場面積 3,065.55㎡
  - 休館日・保守点検日 毎月第2火曜日、年末年始
- ◆執行実績

		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
有料	一般	897件	1,163件	941件	718件	580件
	減額	1,533件	1,733件	1,490件	1,496件	1,463件
免除		4,383件	5,982件	7,274件	8,200件	8,870件
合計		6,813件	8,878件	9,705件	10,414件	10,913件

## 6 品川文化振興事業団助成

- ◆ 予算額 334,807千円
- ◆ 昭和61年2月財団設立  
平成24年4月1日公益財団法人へ移行
- ◆ 財団設立目的  
品川区における文化芸術・生涯学習の振興を図り、品川区民の高度で多様な文化芸術活動への要望に応えるための事業を実施し、もって活力と賑わいのある魅力的な街づくりに寄与することを目的とする。
- ◆ 助成の目的  
公益財団法人品川文化振興事業団の健全な運営と発展を図るため事業団に対し助成する。
- ◆ 根拠  
公益財団法人品川文化振興事業団に対する助成に関する条例  
(制定 昭和61年3月28日条例第5号)  
公益財団法人品川文化振興事業団補助金交付要綱
- ◆ 財団事業概要
  - ① 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施
  - ② 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施
  - ③ 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業
  - ④ 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業
  - ⑤ 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務
  - ⑥ その他目的達成に必要な事業
- ◆ 運営施設
  - ① メイプルセンター  
昭和61年4月開館 品川区西大井一丁目4番25号  
休館日：毎月第4日曜日、年末年始  
開館時間：午前9時～午後9時00分
  - ② O美術館  
昭和62年4月開館 品川区大崎一丁目6番2号  
休館日：毎週木曜日、年末年始  
開館時間：午前10時～午後6時30分
  - ③ 品川区民ギャラリー  
平成9年4月開館 品川区大井一丁目3番6号  
休館日：毎週火曜日、年末年始  
開館時間：午前10時～午後8時

◆ 補助金内容

メイプルセンター・O美術館・品川区民ギャラリーに対する管理運営費およびコンサート事業費補助。

◆ 補助金実績

年 度	補助金額
27年度	229,197千円
28年度	244,315千円
29年度	242,631千円
30年度	246,859千円
元年度	300,141千円

■ 令和元年度主なコンサート事業等の実績

公演日	事業名	会 場	出演者
4月2日(火)・ 4月3日(水)	フォレスタ コンサート	きゅりあん大ホール	フォレスタ
5月28日(火)	品川薪能 (区・能楽堂主催)	きゅりあん大ホール (雨天のため)	香川靖嗣、狩野了一、野村萬斎 他
6月1日(土)	ワンコイン名画座① 「おまえうまそうだな」	きゅりあん小ホール	アニメ映画
6月14日(金)	エイミー・ハナイアライ &フラ コンサート	きゅりあん大ホール	エイミー・ハナイアライ 他
6月27日(木)	あじさい寄席	ひらつかホール	三遊亭兼好、三遊亭ときん 春風亭柳石、ひろき 他
7月20日(土)	鬼とゆうれいの朗読狂想曲	きゅりあん小ホール	酒井麻吏 他
7月30日(火)	米良美一 リサイタル (デビュー25周年記念)	きゅりあん大ホール	米良美一 大萩康司 他
8月24日(土)	ハッスル★マッスル 2019 忍者	きゅりあん大ホール	ハッスルマッスル
9月1日(日)	みんなのうた コンサート	きゅりあん大ホール	テツ and トモ、ダイヤモンド☆ユカイ 他
9月28日(土)	歌舞伎入門/体験	きゅりあん大ホール	千川真央、大河 寛、帆之丞 他
10月5日(土)	もみじ寄席	ひらつかホール	三遊亭遊馬、桂 宮治 玉川大福、宮田陽・昇 他

10月20日(日)	ドリームステージ(区民参加) ハレエ「くるみ割り人形」	きゅりあん大ホール	松山ハレエ団、公墓区民
11月4日(月・休)	市川右團次 市川九團次 大谷廣松 歌舞伎舞踊公演	きゅりあん大ホール	市川右團次、市川九團次、大谷廣松 他
12月26日(木)・ 12月27日(金)	劇団四季 ミュージカル 「はだかの王様」	きゅりあん大ホール	劇団四季
2年1月17日(金)	新春寄席	きゅりあん大ホール	春風亭小朝、林家たい平 他
1月25日(土)	ケロボズとあそぼう	ひらつかホール	0歳から入場可、親子向け遊び歌 他
1月26日(日)	しながわジェンヌ2019 (区民参加)	きゅりあん大ホール	宝塚歌劇団OG、公墓区民
2月9日(日)	フレッシュ名曲 コンサート 原田慶太楼 凱旋公演	きゅりあん大ホール	原田慶太楼、種谷典子、 新日本フィルハーモニー交響楽団
2月15日(土)	ワンコイン名画座2 ・「グリーンブック」 ・「翔んで埼玉」	きゅりあん大ホール	・ヒューマンドラマ ・コメディ
3月8日(日) →中止※	海上自衛隊東京音楽隊コン サート	きゅりあん大ホール	海上自衛隊東京音楽隊

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

■ 令和2年度主なコンサート事業等の予定

公演日	事業名	会場	出演者
4月22日(水) →延期※ 10月8日(木)	フォレスタ コンサート	きゅりあん大ホール	フォレスタ
5月2日(土) →中止※	松竹大歌舞伎	きゅりあん大ホール	中村芝翫 他
5月16日(土) →延期※	悪魔の森の音楽会	きゅりあん大ホール	デーモン閣下 岡本知高 他
5月29日(金) →中止※	品川新能 (区・能楽堂主催)	文庫の森特設舞台 きゅりあん大ホール (雨天時)	粟谷能夫、野村萬斎、長島茂 他
6月6日(土) →延期※	南佳孝&杉山清貴 JOINT LIVE	きゅりあん大ホール	南佳孝 杉山清貴 他
6月7日(日) →延期※	ミュージック・モア	きゅりあん大ホール	クリス松村(司会)、渡辺真知子 他

6月18日(木) →延期※	あじさい寄席	ひらつかホール	柳亭小燕枝、春風亭一朝、 柳亭燕路、桂小すみ 他
6月28日(日) →中止※	Kids meet JAZZ コンサート	きゅりあん大ホール	May J、新妻聖子 他
7月9日(木) →中止※	ワンコイン名画座①	きゅりあん大ホール	調整中
7月17日(金) 18日(土) →中止※	高汐巴 公演	ひらつかホール	高汐巴 他
7月18日(土) 19日(金)	JAM PROJECT LIVE	きゅりあん大ホール	影山ヒロノブ、遠藤正明、 きただにひろし 他
8月22日(土) →中止※	品川フィル2020 音楽の祭典	ひらつかホール	品川フィルハーモニー管弦楽団
9月27日(日)	ドリームステージ (区民参加)	きゅりあん大ホール	落語芸術協会 区民参加 他
10月17日(土)	もみじ寄席	ひらつかホール	調整中
10月31日(土)	フレッシュ名曲 コンサート	きゅりあん大ホール	東京フィルハーモニー交響楽団 他
11月7日(土)	ザ・ニュースペーパー	きゅりあん大ホール	社会風刺コント
11月14日(土)	山崎バニラ 活弁大絵巻	ひらつかホール	活弁上映ライブ
11月28日(土)	RIDER CHIPS LIVE	きゅりあん大ホール	仮面ライダーオフィシャルバンド
12月17日(木)	ワンコイン名画座②	きゅりあん大ホール	調整中
3年1月15日(金)	新春寄席	きゅりあん大ホール	調整中
1月24日(日)	しながわジェンヌ 2020(区民参加)	きゅりあん大ホール	宝塚歌劇団OG、公衆区民
2月6日(土)	マジックシアター	ひらつかホール	ファミリー向け

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止あるいは延期。

## 7 総合区民会館運営費

◆予算額 438,525千円

◆事業開始 平成元年度

◆根拠 品川区立総合区民会館条例、品川区立総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、(公財)品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆予算内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成18年度から(公財)品川文化振興事業団(平成24年4月1日より公益財団法人)を指定管理者として管理運営を行わせている。(平成28年度に指定管理者の更新を行い、令和2年度(平成32年度)までの5年度間管理運営を行わせる)

(2) 総合区民会館の区専有部分・駐車場・共用部分のビル管理委託、光熱水費等大井町再開発ビル全体を総合的・効率的に管理するため、(株)品川都市整備公社に一括管理委託している。

◆予算額推移

(単位:千円)

年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
予算総額	355,516	467,624	359,797	440,948	438,525
(1)の予算額	12,654	13,384	9,834	15,624	21,035
(2)の予算額	342,862	454,240	349,963	425,324	417,490

◆施設概要

●所在地 東京都品川区東大井五丁目18番1号

●構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上10階、塔屋1階建

●敷地面積 5,054.56㎡

●延床面積 41,665.70㎡(1号棟ビル全体)

区民施設専有面積 14,169.72㎡

区民施設共用面積 3,086.88㎡

駐車場面積 6,296.35㎡

(駐車場は商業施設との共有で、区の持分は100,000分の64,652)



● 施設の内容

階	施設	内容
地下1～2階	駐車場	203台（内品川区持分105台）
地下1階 地上1階	小ホール楽屋  小ホール (602.49m <sup>2</sup> )	第1楽屋：定員4名 第2楽屋：定員4名 第3楽屋：定員10名 第4楽屋：定員9名 第5楽屋：定員7名 242～340席（身障者用4席を含む）。 小規模な音楽、演劇、講演会など多目的に利用。可変式舞台。舞台フロア面積140m <sup>2</sup> 、主舞台13×7m、座席282席
地上2階	会館受付 小ホール客席、ホール上部	会館受付・案内業務
地上3階	会館事務室 保育室（45.09m <sup>2</sup> ） （男女共同参画センター） （母子父子福祉室）	会館にて催し等行う際の利用者用保育室
地上4階	第1特別講習室 (99.08m <sup>2</sup> ) 第2特別講習室 (72.93m <sup>2</sup> ) 研修室（82.72m <sup>2</sup> ） 調理講習室（141.05m <sup>2</sup> ） 第1グループ活動室 (71.75m <sup>2</sup> ) 第2グループ活動室 (31.28m <sup>2</sup> ) 第3グループ活動室 (57.15m <sup>2</sup> )	パソコンなどの情報機器利用対応の教室形式の講習室：定員51名 教室形式の講習室：定員36名 教室形式の講習室：定員36名 調理台7台を備えた講習室：定員36名 「口」の字形の会議室：定員30名 対面式の会議室：定員14名 「口」の字形の会議室：定員20名
地上5階	第1講習室（80.34m <sup>2</sup> ） 第2講習室（115.38m <sup>2</sup> ） 第3講習室（94.73m <sup>2</sup> ） 第4講習室（96.91m <sup>2</sup> ）	定員36名 定員69名 定員51名 定員54名 以上の4講習室は教室形式の講習室

地上6階	大会議室 (192m) 中会議室 (90m) 小会議室 (79.09m)	会議、講演会などのほか、結婚式等各種パーティーの利用も可能：定員96名 口の字型の会議室：定員40名 円卓形式の会議室：定員20名
地上7階	イベントホール (560m) 茶室(和室)(84.51m) 音楽スタジオ (30m) リハーサル室 (85m) 大ホール楽屋	立食で最大500人、椅子席で450人、テーブル席で420人程度が入室可能。各種パーティー、会議、講演会、作品展示会など多目的に利用可能。ホールを分割しての利用も可能。 茶室と日本庭園を設けた和室 防音・防振構造の音楽専用練習室 ：定員10名 大、小ホール利用者のリハーサル、エアロビクス、バレエなどの講習、練習場としての利用も可能。防音・防振構造：定員35名 第1楽屋：定員20名 第2楽屋：定員16名 第3楽屋：定員4名
地上8階	大ホール (1,694.29m) 大ホール楽屋	1,074席 ほかにも車椅子席6席、母子席8席がある。音楽、演劇、講演会など多目的に利用可能。ワンスロープ型のホール。舞台面積605.7m、主舞台間口15m、奥行18.5m、高さ8m。 第4楽屋：定員4名 第5楽屋：定員4名
地上9階	大ホール客席	

## 8 荏原平塚総合区民会館運営費

◆予算額 153,748千円

◆事業開始 平成25年度

◆根拠 品川区立荏原平塚総合区民会館条例、品川区立荏原平塚総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、(公財)品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術およびスポーツ活動の促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成25年度から29年度まで(公財)品川文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行わせた。(平成29年度に指定管理者の更新を行い、引き続き(公財)品川文化振興事業団に平成30年度から令和4年度(平成34年度)までの5年度間管理運営を行わせる。)

(2) 一体的管理

荏原平塚総合区民会館の光熱水費・機械警備業務経費については平塚すこやか園、施設管理運営経費(広場分)については平塚公園と一体的に管理している。

(3) 町会活動への協力

お祭り等町会活動への支援や、近隣町会の避難所に指定されているため避難所連絡会議の開催を行う。

(4) 指定・自主事業

文化芸術活動およびスポーツ活動に係る指定事業を、施設の利用に支障のない範囲内において行わせる。さらに、自己責任と負担により、自主事業を行わせる。

◆予算額推移

(単位：千円)

年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
予算総額	124,319	123,343	116,667	222,525	153,748
(1)の予算額	87,046	88,233	84,783	91,134	110,540
(2)の予算額	37,273	35,110	31,884	131,391	43,208

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区荏原四丁目5番28号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨造り）4階建て
- 敷地面積 8,408.69㎡
- 延床面積 8,724.85㎡
- 駐車場（有料） 平置き20台
- 駐輪場（有料） 平置き86台、バイク7台

● 施設の内容

階	施設	内容
1階	会館受付	
	ひらつかホール（486㎡） イベントホール（457㎡）	362席、車椅子用6席、親子室定員3名 立食で320～400人程度、椅子席で 224人程度、パーティ利用可、ホールを分割しての利用も可能（3分割）
	第1スタジオ（82㎡）	防音、音楽活動・ダンスの練習など
中2階	第2スタジオ（39㎡）	防音、音楽活動など
	第3スタジオ（25㎡）	防音、ハンド練習など音楽活動対応 ドラムセット配備
2階	アリーナ （756㎡／天井高8m）	バスケットボール1面、バドミントン3面、 バレーボール1面 更衣室、シャワー完備
3階	管理事務所	
	大会議室（125㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員73名
	中会議室（80㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員37名

4階	第1小会議室 (43㎡)	定員18名
	第2小会議室 (31㎡)	定員18名
	第3小会議室 (33㎡)	定員18名
	第4小会議室 (38㎡)	定員18名
	第5小会議室 (27㎡)	定員12名(保育室として利用可)
	和室 (69㎡)	畳の部分20畳(2室) 定員40名
	展示室 (50㎡)	作品の展示など(第3小会議室と一体的に利用可)

## Ⅱ 生涯学習係

### 1 しながわ学びの杜（区民学習支援）

- ◆予算額 6,541千円
- ◆目的 生涯学習事業を「しながわ学びの杜」として、多彩なプログラムの提供を行い、生涯現役をサポートする。
- ◆根拠 社会教育法
- ◆内容
  - (1) しながわ学（事業開始：平成26年）  
立正大学と品川区が協働し、立正大学品川キャンパスにおいて、しながわに関する歴史や文化など様々な魅力について学ぶ。11月から12月の平日（夜間）に、4回行う。
  - (2) しながわ塾（事業開始：平成27年）  
しながわで活躍したいという方に、しながわならではの講座や体験型プログラムを通じ、品川区の魅力や現状を学ぶ。年間に10回行う。
  - (3) 地域講座（事業開始：平成27年）  
産業や文化など、日常生活に活かせるきっかけづくりとなるような講座を様々な観点から実施する。年間2コース（各4回）行う。
  - (4) 女性の活躍推進講演会（事業開始：平成27年）  
女性が社会のあらゆる分野で活躍することを応援する講演会を平日に1回行う。
  - (5) しながわ学びの杜特別講演会（事業開始：平成26年）  
現役世代・子育て世代・シニア世代など、あらゆる世代を対象に、生涯学習のきっかけとなる講演会を平日に1回行う。
  - (6) 専門講座（事業開始：昭和50年）  
様々な分野の専門家の講義により、系統的に一つのテーマを究める。年間3コース（各6回）行う。
  - (7) パソコン・タブレット講座（事業開始：平成16年）  
パソコン・タブレット初級者を対象に、ワードやエクセル、タブレットの使い方を学ぶ講座を、年間3プログラム（1日完結講座をワード・エクセル各1回、タブレット2回）行う。  
※平成29年度より、パソコン（ワード・エクセル）に関する内容に加え、新たにタブレットに関する内容を実施。

(8) パートナーシップ講座（事業開始：昭和55年）

品川区内の大学・東京都立高等学校・東京都立高等専門学校および近隣区の大学と連携して、各学校の特色を生かし、様々な分野における専門的な講義を行う。

（実施大学：昭和大学・杉野服飾大学・清泉女子大学・立正大学・聖薬科大学・東京医療保健大学・産業技術大学院大学・放送大学・明治学院大学・産業技術高等専門学校・大崎高等学校・小山台高等学校・八潮高等学校）

(9) 講座のインターネット配信（事業開始：平成27年）

実施した講座の中から一部の講座について、ユーチューブの品川区公式チャンネル「しながわネットTV」にて、インターネット配信を行う。

◆執行実績

参加状況（延）

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
しながわ学	1コース 643名	1コース 402名	1コース 363名	1コース 154名	1コース 226名
しながわ塾	1コース 410名	1コース 256名	1コース 373名	1コース 183名	1コース 332名
地域講座	2コース 290名	2コース 313名	2コース 169名	2コース 226名	3コース 175名
女性の活躍 推進講演会	1コース 150名	1コース 140名	1コース 110名	1コース 180名	—
学びの杜特 別講演会	1コース 302名	1コース 234名	1コース 246名	1コース 143名	1コース 117名
専門講座	3コース 1,785名	3コース 1,869名	3コース 1,392名	3コース 1,724名	3コース 1,847名
パソコン・タブ レット講座	1コース 68名	1コース 53名	1コース 52名	1コース 69名	1コース 73名
パートナーシッ プ講座	4,612名	4,044名	3,785名	4,424名	3,690名

※しながわ学は、平成26年度は総務課にて実施。

※専門講座は、平成27年度より「区民大学教養講座」から名称変更。

※パソコン・タブレット講座は、平成27年度より「区民大学入門講座」から名称変更。

※パートナーシップ講座は、平成27年度より「区民大学連携講座」と「公開講座」を統合。

※令和元年度女性の活躍推進講演会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。地域講座、専門講座は一部中止。

◆執行実績（平成26年まで）

参加状況（延）

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
入門講座	4コース 349名	3コース 573名	3コース 240名	3コース 640名	4コース 465名
教養講座	4コース 1,968名	3コース 1,451名	3コース 1,922名	3コース 1,477名	3コース 1,583名
通年講座	—	1コース 264名	1コース 396名	1コース 339名	1コース 374名
連携講座	—	5大学 419名	5大学 199名	5大学 428名	5大学 376名
特別講演会	—	—	—	—	1コース 350名
大学公開講座	1,859名	1,644名	3,278名	3,847名	3,216名
高校等公開講座	701名	993名	828名	913名	878名

- 区民大学 入門講座  
生涯学習のきっかけづくりとなる入門的な学習の場を提供した。青年期特有の問題や課題的な問題を取り上げた。
- 区民大学 教養講座  
区民の文化・教養を高めるとともに、生活課題を解決するための学習機会とした。
- 区民大学 通年講座  
一般教養のほか、品川ならではの話題や情報について、各分野の専門家を招き学習した。
- 区民大学 連携講座  
品川区と大学が双方の資源を活用し、連携して講座を開催した。
- 特別講演会  
生涯学習をきっかけに、活発な地域参加や地域貢献につなげていくことへの気運醸成を図った。
- 大学公開講座  
区内の大学と連携し、大学の学術、研究成果を広く区民に公開した。
- 高校等公開講座  
区内の都立高等学校、都立高等専門学校と連携し、幅広い学習機会を提供した。



## 2 しながわ学びの杜（シルバー大学）

◆予算額 14,491千円

◆事業開始 平成5年

◆目的 高齢者がいきがいを持ち心豊かな生活をおくれるよう、シルバー大学を開設することにより高齢者の学習事業を体系化し、同時に幅広い学習機会を提供する。

◆根拠 品川シルバー大学設置に関する要綱

◆内容

区内在住の60歳以上の方を対象に、3年制で学ぶ「ふれあいアカデミー」と、趣味や実技を学ぶ「うるおい塾」がある。また、セカンドライフの道しるべとして「生涯現役実現講座」を行う。

### (1) ふれあいアカデミー ふれあいコース

1年目のふれあいコースでは年間を通して、いきがい・健康・暮らしの問題など幅広く学び、見学会や発表会などで学生間の交流を図る。

### (2) ふれあいアカデミー いきいきコース

2・3年目のいきいきコースでは、健康・歴史・現代社会・文化などのテーマを各自選択し、前期・後期ごとに連続した内容を学ぶ。

### (3) うるおい塾

書道・健康体操・語学・パソコンなどの趣味・実技講座を初心者向けに実施する。10回連続の教室を、春期と秋期に開設する。

### (4) 生涯現役実現講座（事業開始：平成27年）

人生100年時代を迎え、自分にできる地域貢献とは何か考え、長生きの秘訣やセカンドライフへの入口となる内容を学ぶ。

◆執行実績

参加状況(実人員/延人員)

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
ふれあいコース	140名/ 2,488名	140名/ 2,480名	159名/ 2,778名	138名/ 2,401名	93名/ 1,675名
いきいきコース	250名/ 4,512名	262名/ 4,670名	257名/ 4,561名	265名/ 4,708名	261名/ 4,688名
うるおい塾	1,021名/ 8,617名	1,087名/ 9,277名	970名/ 8,119名	1,074名/ 9,090名	1,023名/ 8,512名
生涯現役実現講座	36名/ 124名	38名/ 128名	33名/ 94名	24名/ 78名	8名/ 29名

### 3 社会同和教育講座

◆予算額 661千円

◆目的 差別のない明るいまちづくりをめざし、人権差別（同和）問題の啓発を主軸に人権尊重教育の充実を図る。

◆根拠 社会教育法

◆内容

(1) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅰ（事業開始：昭和55年）

昼コース・夜コース（各3回）人権差別（同和）問題を主軸に様々な人権を学ぶ機会とする。

(2) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅱ（事業開始：平成15年）

東京都中央卸売市場見学（会場：食肉市場）

◆執行実績

参加状況（延）

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
I	186名	405名	574名	279名	282名
Ⅱ	36名	27名	24名	29名	28名

※社会同和教育講座は平成30年度よりしながわ学びの杜（区民学習支援）に統合。

## 4 障害者の学習活動支援

◆予算額 7,459千円

◆目的 区内在住の軽度の知的障害がある区民を対象に、集団生活をとおして生きる力・働く力を育て社会生活での自立の一助とする。

1. 仲間づくり
2. 社会性の育成
3. 生活技術の向上
4. 余暇の活用

◆根拠 社会教育法  
日曜サークル青年コース運営要領  
日曜サークル成人コース運営要領  
日曜サークル自主コース運営要領

◆内容

- (1) 日曜サークル青年コース（事業開始：昭和58年）  
16歳以上30歳未満の方を対象に、グループ活動・趣味講座・宿泊活動などを行っている。年間14回活動し、定員は60名。
- (2) 日曜サークル成人コース（事業開始：昭和63年）  
30歳以上の方を対象に、手芸・工芸・調理実習・外出活動・バスハイクなどを行っている。年間14回活動し、定員は20名。
- (3) 日曜サークル自主コース（事業開始：平成5年）  
青年コースの修了者を対象に、外出・宿泊など、グループ活動を行っている。年間13回活動し、定員は40名。

◆執行実績

参加状況(実人員/延人員)

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
青年ｺｰｽ	38名/ 452名	40名/ 485名	41名/ 492名	42名/ 492名	43名/ 480名
成人ｺｰｽ	20名/ 234名	19名/ 224名	21名/ 238名	22名/ 251名	17名/ 184名
自主ｺｰｽ	17名/ 210名	17名/ 216名	17名/ 207名	17名/ 205名	19名/ 208名

### Ⅲ 観光推進係

#### 1 都市型観光プラン推進事業

- ◆予算額 349,851千円
- ◆事業開始 平成16年度
- ◆目的 平成27年度新たに策定した「品川区都市型観光プラン」に基づき、区内の多彩で魅力ある観光資源を活用した「都市型観光」を展開し、来街者の増加とにぎわい創出の効果を高め、地域活力の増大と産業の活性化を促進する。

◆根拠 品川区総合実施計画、品川区都市型観光プラン 他

#### ◆内容

##### 1. 観光資源整備事業

- (1) 観光まち歩き事業
- (2) しながわみやげPR事業
- (3) 水辺活用イベント事業（水辺観光事業分担金含む）
- (4) 大田区との連携事業
- (5) イルミネーション設置事業
- (6) 観光振興協議会運営事業
- (7) 鉄道会社との連携事業
- (8) ハタチの龍馬PR事業（H30は「明治維新150周年記念関連事業」）
- (9) しながわ観光フェア事業
- (10) 地域資源活性化事業補助金
- (11) 観光統計調査・分析 \*新規  
区を訪れる観光客の特徴・動向およびニーズを調査する。

##### 2. 観光情報発信事業

- (1) 観光協会ホームページの運用
- (2) 鉄道会社を活用した情報発信事業
- (3) 報道関係者向け情報発信事業
- (4) 観光PRドラマ作成・発信 \*新規  
水辺を主な舞台とした短編ドラマを制作し、拡散性があるSNS等にて情報発信を行う。

##### 3. 観光サービス充実事業

- (1) 観光パンフレット作製・増刷
- (2) しながわまちかど観光案内所設置
- (3) 品川宿交流館運営補助等
- (4) 観光協会運営助成
- (5) 観光客誘致推進事業補助

- (6) しながわ観光大使関連事業
- (7) 観光名所等説明板改修支援補助
- (8) 東海道品川宿観光PR事業 \*新規  
品川宿の魅力を伝えるまち歩き、写真展やワークショップを実施する。
- (9) 東京 2020 舟運事業 \*新規  
区内の水辺の魅力を実感してもらうため、目黒川・天王洲運河等において船の運航を行う。
- (10) 東大井区民集会所内観光情報スペース運営 \*新規  
勝島エリアにおける観光情報の発信を強化するため、東大井区民集会所の観光案内情報スペースを運営する。

#### 4. 外国人観光客誘致事業

- (1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業
- (2) 海外日本博等への出展事業
- (3) Web媒体による情報発信事業
- (4) 現地観光冊子記事掲載事業
- (5) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業
- (6) 区外観光案内所を活用したPR事業

◆ 執行実績

1. 観光資源整備事業

(1) 観光まち歩き事業

寺社や商店街等の観光資源を巡るツアーを実施する。

□ 実施状況

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
城南五山めぐり 御殿山・ハツ山 6月28日(日) 参加者 38人	品川宿しながわ みやげめぐり 6月25日(土) 参加者 39人	初夏のしながわ 水辺の7-ウォーク 6月17日(土) 参加者 38人	水辺の花巡り ウォーク 4月7日(祝) 参加者 26人	江戸から令和へ 旧 東海道のまちと建築 を歩く 6月22日(土) 参加者 21人
つまみ食いウォーク 11月14日(土) 文庫の森スタート (右回り・左回り) 参加店舗 95店 参加者 1,606人	つまみ食いウォーク 11月26日(土) しながわ中央公園 ～中小企業ウォーク 参加店舗 95店 参加者 2,118人	しながわ商店街 謎解きウォーク 11月1日(水) ～25日(土) 7商店街参加 参加者 6,616人	しながわ商店街 謎解きウォーク 10月25日(木) ～11月24日(土) 7商店街参加 参加者 7,250人	しながわ商店街謎解 きウォーク 1月17日(金) ～3月7日(土) 参加者 3,997人
城南五山めぐり 池田山・島津山 10月12日(祝) 参加者 38人	目黒雅叙園 ～能楽堂めぐり 10月10日(祝) 参加者 32人	御殿山・ハツ山 パークウォークめぐり 10月9日(祝) 参加者 29人	明治の暮らしと 文化をたどる 10月8日(祝) 参加者 28人	森の案内人と行く、 八潮の森 紅葉散歩 12月8日(日) 参加者 27人
城南五山めぐり 花房山 3月5日(日) 参加者 33人	荏原パークウォーク (五福)めぐり 1月28日(土) 参加者 33人			まち歩き「品川わく わくウォークめぐり」 3月7日(土) —新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
	東海道品川宿 落語の世界を歩く 3月4日(土) 参加者 39人			

(2) しながわみやげPR事業

区にゆかりある菓子やグッズを審査の上「しながわみやげ」として認定する。  
認定品は、冊子での紹介やイベントでの販売を通じてPRする。

□ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
募集期間	7月11日 ～8月25日	未実施	5月11日 ～随時募集	随時募集	随時募集
応募数	56件	—	16件	12件	8件
認定数	31件	—	10件	10件	7件

※27年度まではコンペティション事業

(3) 水辺活用イベント事業（水辺観光事業分担金含む）

しながわ観光協会や地域の団体と連携し、水辺の賑わい創出につながるイベントを開催する。

□ 実施状況

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
しながわ 運河クルーズ 5月17日(日) 参加者 208人	しながわ 運河クルーズ 5月15日(日) 参加者 218人	第16回 風流屋形船ライブ 6月11日(日) 参加者 149人	第17回 風流屋形船ライブ 3月10日(日) 参加者 276人	冬の桜を眺める「目黒川クルーズ」 12月23日(月)・26日(木) 参加者 338人
		しながわ・おおた 水辺の観光ライブ 9月30日(土) ・10月1日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月6日(土) ・7日(日)	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月5日(土) ・6日(日)

(4) 大田区との連携事業

大田区と連携し、旧東海道等の両区にまたがる資源を活かした広域イベントを実施する。

□ 実施状況

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
Eポートリレー 9月20日(日) 参加者 18人	Eポートリレー 10月8日(土) 雨天で座学に変更 参加者 21人	しながわ・おおた 水辺の観光フェア 9月30日(土) 10月1日(日)	立会川から池上本 門寺へ「龍馬から 西郷どんゆかりの 地さんほ」 11月23日(祝) 参加者 24人	旧東海道スグアリ 12月10日 ～2月2日 参加者 271人
シガクツリ 11月14日(日) 3月12日(土) 参加者 53人	シガクツリ 3月11日(土) 参加者 20人	旧東海道スグアリ 3月1日 ～3月21日	旧東海道スグアリ 9月5日 ～2月20日 3月1日 ～3月21日	品川宿～川崎宿 ウォーク 1月26日(日) 参加者 146人
大森～蒲田 ウォーク 10月18日(日) 参加者 25人	親子釣り大会 3月19日(日) 参加者 33人	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 235人	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月9日(土) 参加者 133人	歴史と商店街 さんほ 3月8日(日) →新型コロナウイルス感染 拡大防止のため 中止
品川歴史館 ～立会川ウォーク 11月23日(祝) 参加者 37人	旧東海道スグアリ 9月22日 ～10月31日 参加者 192人			
品川宿～川崎宿 ウォーク 3月27日(日) 参加者 46人	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 57人			



(5) イルミネーション設置事業

冬季の集客資源として、また、街への賑わい創出のため、イルミネーションを設置する。

□ 実施期間

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大井町駅 (約19万球)	11月28日 ~3月22日	10月29日 ~1月9日	10月28日 ~1月8日	10月27日 ~1月6日	10月26日 ~1月13日
目黒川周辺 (約22万球)	-	11月18日 ~1月9日	11月10日 ~1月8日	11月9日 ~1月6日	11月8日 ~1月5日
西小山駅 (約3万球)	-	2月10日 ~3月20日	2月10日 ~3月18日	2月9日 ~3月17日	2月7日 ~3月15日

※目黒川周辺は実行委員会設置分約21万球を除く

(6) 観光振興協議会運営事業

「品川区観光振興協議会」を設置し、都市型観光に関する課題の整理、検討を行い、各関係団体間の「顔の見える関係」の促進および迅速な情報共有を図る。

□ 実施状況

		28年度	29年度	30年度	元年度
協議会		3回	2回	2回	1回
専門部会	水辺活用部会	3回	3回	2回	5回
	ショートトリップ推進部会	3回	3回	2回	1回
	国際化対応部会	2回	合同開催	合同開催	合同開催
	情報発信強化部会	2回	3回	2回	1回
協議会委員		40人	40人	39人	39人

※元年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度末に予定した会議を中止とした

(7) 鉄道会社との連携事業

区の魅力のひとつである、区内を網羅する鉄道を活用したまち歩き事業等を実施する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
<p>お印-ルスタアラー 10月17日 ～10月30日 スタア設置 18 駅 (東急、京急、 東京メ-ル-ル) 景品引換 1,000 人</p>	<p>お外告知を含んだ スタアラー 7月8日 ～8月8日 スタア設置 6ヶ所 景品引換 999 人 ※東急電鉄との連携</p>	<p>どんと来い!幕末・ 明治70年1外 8月25日 ～11月30日 沿線飲食店を巡る スタアラー ※東急電鉄との連携</p>	<p>京急車内広告ステッ カー掲出 (ハタチの龍馬PR) 8月1日 ～3月31日 掲出枚数：50 枚 (1 車両 1 枚)</p>
	<p>外国人向け伝統 日本文化体験めぐり 7月23日(日) 参加者 99 人 ※東急電鉄との連携</p>		<p>東急沿線駅構内ホス ター掲出(外国人向 けSNS紹介) 7月5日 ～3月31日 掲出枚数：25 枚 (区内 10 駅、 区外 15 駅)</p>
	<p>車両を活用した 小学生絵画展 5月9日 ～5月27日 展示数 519 点 (池上線、多摩川線、 東京メ-ル-ル)</p>		<p>きになる電車掲出 3月3日 ～4月12日予定 (桜散策をテーマ) 紹介スポット：立会 道路、目黒川(1 車 両に各 2 枚、1 編成 で各 6 枚予定)</p>

(8) ハタチの龍馬PR事業

区にゆかりある品川区オリジナルキャラクター「ハタチの龍馬」を活用し、観光情報の発信や高知県等との自治体連携事業のPRを行う。

※「ハタチの龍馬」は、明治150周年記念関連事業にあわせて制作

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
<p>ハンフレット作製 「品川ゆかりの幕 末・明治の偉人たち」 5,000部</p>	<p>ハンフレット増刷 「品川ゆかりの幕 末・明治の偉人たち」 10,000部</p>	<p>「ハタチの龍馬」 アニメ動画3本制作 ＜紹介スポット＞ 1話：ハタチの龍馬 2話：しながわ花海道 3話：伊藤博文墓所</p>	<p>「ハタチの龍馬」 アニメ動画2本制作 ＜紹介スポット＞ 4話：大森貝塚 5話：歴史館、東小路</p>
<p>京都二条城まつり 観光PRコーナー出展 11月12・13日</p>	<p>京都市「大政奉還 150周年記念参画都 市サミット」 観光PRコーナー出展 10月13～15日</p>	<p>上欄アニメ動画の ハンフレット作製 5,000部</p>	<p>上欄アニメ動画の ハンフレット作製 5,000部</p>
	<p>まち歩きイベント 洗足池～立会川 11月11日(土) 参加者 38人</p>	<p>「明治維新in品川宿」 ・品川宿交流館ハネル 展示 4期(1期:2～3か月) ・ワークショップ &amp; まち歩き 9回開催 ・シンポジウム開催 参加者 50名 ・ブックレット作製 10,000部</p>	<p>ツイッター開設、更新 ＜投稿内容＞ 観光地、連携自治体と のコラボ投稿</p>
	<p>成人式ブース出展 「二十歳の龍馬と 二十歳の約束」 フォトスポット 1月8日(祝)</p>	<p>「龍馬ゆかりの地を 巡るスタンプラリー」 10月7日(日) 参加者 220名</p>	

(9) しながわ観光フェア事業

秋季に開催されるイベント（区主催イベント含む）をスタンプラリーで連携させることにより、各イベントの回遊性を向上させ、全面的な賑わいを創出する。また、スタンプラリー参加者への観光大使グッズの進呈や連携する一部イベントへのシナモロール出演により、しながわ観光大使の認知度向上を図る。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
10月29日（土） ～10月30日（日） 開催場所 大井町駅 周辺および駅前中央 通り 来場者数 36,000人	9月23日（土） ～10月29日（日） 〈連携イベント一覧〉 ・しながわ宿場まつり ・しながわ、おおた 水辺の観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・えばら観光フェア ・戸越銀座ハロウィン ・大井町ハロウィン	9月29日（土） ～10月27日（土） 〈連携イベント一覧〉 ・しながわ宿場まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・立会川龍馬通り 繁栄会イベント ・体育の日イベント ・えばら観光フェア ・戸越銀座ハロウィン ・大井町ハロウィン	9月28日（土） ～10月26日（土） 〈連携イベント一覧〉 ・しながわ宿場まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・えばら観光フェア ・大井町ハロウィン

(10) 地域資源活性化事業補助金

地域の団体（商店街除く）による地域資源を活かしたイベントを支援する。観光イベントとして根づくことを目的とし、最長4年間の継続的な補助（補助率は逡減）を実施する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度
補助事業	12件	9件	10件

## 2. 観光情報発信事業

### (1) 観光協会ホームページの運用

しながわ観光協会ホームページに区の観光スポットやイベント等を掲載する。

#### □ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
掲載データ数	558	558	645	401	391
アクセス者数	131,961人	119,382人	96,632人	241,891人	1,079,361人
ページビュー数	453,100件	548,064件	294,880件	608,517件	1,794,940件

### (2) 鉄道会社を活用した情報発信事業

鉄道網が充実している区の特徴を活かし、鉄道車両内へのポスター掲示や駅構内へのパンフレット配架により、観光情報をPRする。

#### ① 東京モノレール車両内ポスター掲出

#### □ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
しながわ観光および観光フェアの広告掲示 10月2日 ～10月31日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (英・中・韓・タイ) 掲出回数 417往復分	しながわ観光および観光フェアの広告掲示 9月23日 ～10月26日 掲出場所 車両1編成 広告言語 5ヶ国語 (日・英・中・韓・タイ) 掲出回数 417往復分	しながわ観光および観光フェアの広告掲示 9月29日 ～10月28日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (日・英・中・韓) 掲出回数 420往復分	しながわ観光および観光フェアの広告掲示、駅柱への広告 9月28日 ～10月27日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (日・英・中・韓) 掲出回数 420往復分

#### ② 東京モノレール浜松町駅情報発信事業

#### □ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
観光パンフレットの掲出 4月1日 ～3月31日	観光パンフレットの掲出 4月1日 ～3月31日	観光パンフレットの掲出 4月1日 ～3月31日	観光パンフレットの掲出 4月1日 ～3月31日

### (3) 報道関係者向け情報発信事業

メディアへの掲載されることを目的に、報道関係者向けのホームページに区の観光関連情報を掲載する。

	元年度
発信回数	年6回

### 3. 観光サービス充実事業

#### (1) 観光パンフレット作製・増刷

観光スポット、歴史資源、グルメ等の紹介パンフレットを作製、増刷する。

#### 作製・増刷状況

単位：部

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
しながわ観光マップ	10,000	5,000	25,000	20,000	20,000
東海道品川宿なるほどマップ	10,000	10,000	10,000	10,000	—
五反田なるほどマップ	10,000	5,000	—	3,000	—
荏原なるほどマップ	5,000	5,000	—	5,000	—
東海道七福神マップ	5,000	5,000	5,000	3,000	—
五反田・大崎・目黒 なるほどマップ	—	—	—	—	5,000
しながわパワースポット巡り	5,000	5,000	—	3,000	5,000
目黒川沿いの歴史をたどる	5,000	—	—	5,000	—
水辺のみどりと花めぐり	5,000	—	3,000	3,000	—
目黒川・天王洲を巡る	5,000	5,000	5,000	—	—
城南五山めぐり	—	5,000	5,000	—	—
しながわの水辺 運河マップ	—	—	—	—	6,000
ミュージアムマップ	—	5,000	5,000	5,000	7,000
荏原七福神マップ	—	5,000	—	3,000	—
幕末・明治の偉人たち	—	5,000	10,000	5,000	10,000
組曲「しながわ物語」を巡る	—	—	5,000	—	—
しながわ旅本(多言語含む)	—	18,000	35,500	—	10,000
品川達人(多言語含む)	18,000	26,000	25,000	35,000	29,000
しながわ百景ウォーキングマップ (多言語含む)	—	—	—	17,300	13,000
ナイトライフ(多言語含む)	—	—	—	—	30,000

#### (2) しながわまちかど観光案内所設置

店舗や商店街事務所等を「まちかど観光案内所」として登録する。案内所には、パンフレットラックを設置し、観光パンフレットを配架する。

#### □ 設置状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
登録件数	37ヶ所	49ヶ所	59ヶ所	61ヶ所	63ヶ所

(3) 品川宿交流館運営補助等

品川宿エリアの観光案内施設の運営に係る費用を補助する。

品川宿交流館本宿お休み処（観光案内所、交流場所、休憩場所、展示スペース）

平成21年1月2日 北品川 2-28-19 に開設

・開館時間 10時～16時 ・定休日 月曜日

□ 来館状況

単位：人

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
来館者数	24,537	20,751	18,569	17,676	21,302

(4) 観光協会運営助成

しながわ観光協会の運営に係る費用を補助する。

しながわ観光協会（観光案内所・しながわ観光協会事務局）

平成23年7月20日 大井 1-14-1 に開設

・開館時間 月～土曜日 9時30分～17時00分

・定休日 日曜日、祝日、12/28～1/3

□ 来館状況

単位：人

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
来館者数	5,356	5,878	6,187	11,791	9,081

(5) 観光客誘致推進事業補助

しながわ観光協会が実施するイベントへのPRブース出展経費や観光案内所の利用調査に係る費用を補助する。

□ 実施状況

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
・海外向け PRグッズ作製 クリアファイル 4,500枚	・京浜運河エレクトリカルボート ハレードに出展 ・北品川問屋場来 場者調査	・北品川問屋場来 場者調査	・北品川問屋場来 場者調査	・北品川問屋場来 場者調査

(6) しながわ観光大使関連事業

しながわ観光大使シナモロールを活用した観光PRのほか、他部署の事業にもデザインを起用し、区全体のPRを行う。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>大使任命式 2月13日(月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント出演 13回</li> <li>暑中見舞いキャンペーン</li> <li>切手シート作製</li> <li>グッズ作製</li> <li>キービジュアル作製</li> <li>各パノフレットでの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント出演 12回</li> <li>品川区オリパラステーション 7のひろ作製 ソフト &amp;グッズ</li> <li>グッズ作製</li> <li>SNSキャンペーン</li> <li>各パノフレットでの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント出演 8回</li> <li>品川区3競技応援 キャラクターとのコラボ</li> <li>本庁舎授乳室装飾</li> <li>グッズ作製</li> <li>各パノフレットでの活用</li> </ul>

(7) 観光名所等説明板改修支援補助

過去に地域が主体となって設置した、老朽化により取り替えの必要性がある説明板等の改修に要する費用を補助する。

□ 実施状況

	30年度	元年度
改修件数	15基	16基



#### 4. 外国人観光客誘致事業

##### (1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

来訪者の利便性向上のため、観光案内標識を設置する。破損、老朽化した標識は改修する。

###### □ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
新規分	2基	2基	2基	—	—
改修分	—	2基	1基	7基	3基

##### (2) 海外日本博等への出展事業

海外で開催される日本博や旅行博に他団体と連携しながらブース出展し、現地外国人や旅行会社等に品川区の魅力をPRする。

###### ① 他団体、自治体との連携事業

###### □ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
対象 国数	2国 (タイ・台湾)	2国 (タイ・台湾)	2国 (タイ・万川)	1国 (タイ)	1国 (タイ)
実施 事業	パンフレット作製 旅行博出展	パンフレット作製 旅行博出展 電子媒体の作製	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガーの招請	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガーの招請	パンフレット作製 旅行博配布委託 ブロガーの招請
連携 団体	大田区、川崎市 成田市、 京浜急行㈱他	大田区、川崎市 成田市、 京浜急行㈱、 京成電鉄㈱他	大田区、川崎市、 成田市、 京浜急行㈱、 京成電鉄㈱他	大田区、川崎市	大田区、川崎市、 美急㈱

※平成29年度までは「VJ（ビジットジャパン）地方連携事業」として実施

## ②ベトナム日本博出展

### □ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施日	11月14 ～15日	11月19 ～20日	1月27 ～28日	1月19 ～20日	8月3日～ 4日
参加人数	7人	6人	7人	4人	4人
連携団体	観光協会 水族館 競馬組合	観光協会 商店街連合会	観光協会 水族館	観光協会	観光協会
来場者数	15万人	22万6千人	18万1千人	32万9千人	3万8千人※

※訪日を考えている来場者が多いイベントに出展先を変更した(入場料:有料)

## ③台湾旅行博出展

### □ 実施状況

	30年度	元年度
実施日	11月23～26日	11月8～11日
参加人数	10人	5人
連携団体	観光協会 (会員企業含む) 水族館 競馬組合 東京都競馬株	観光協会 (会員企業含む)
来場者数	37万6千人	38万4千人

(3) Web媒体による情報発信事業

Facebook やインフルエンサーのブログ等のWeb媒体に、区の観光PR記事を掲載する。

□ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
情報発信会社	サポート・タイ 社	ジャパン 社	ジャパン 社	ジャパン 社	①ジャパン社、 ②タイ・ビ 社
主な対象国	タイ	タイ、台湾	タイ、台湾	タイ、台湾	①タイ、台湾 ②台湾、中国、ハ ム、米国
言語数	1言語	3言語	3言語	3言語	①2言語 ②4言語
記事掲載数	16記事	5記事	4記事	4記事	①12記事 ②6記事
ページビュー数 ※1	2,002	27,090	36,451	43,736	①12,226 ②3,241,428
ユーザー数 ※2	1,526	22,958	33,744	36,742	①10,147 ②4,605,376

※1 一部、ページビュー数の代わりに動画の閲覧数を計上

※2 一部、動画広告によりユーザー数計上できないものあり

(4) 現地観光冊子記事掲載事業

海外で発行される観光情報冊子に区の観光PR記事を掲載する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度	元年度
タイ「Travel Lover」 掲載月 8月、2月 発行部数 10万部	タイ「Travel Lover」 掲載月 8月、2月 発行部数 10万部	タイ「Waku Waku Magazine」 掲載月 8月、2月 発行部数 10万部	台湾「att JAPAN」 掲載月 6月、9月 発行部数 5万部
	台湾「att JAPAN」 掲載月 9月、12月、 3月 発行部数 5万部	台湾「att JAPAN」 掲載月 6月、9月 発行部数 5万部	

(5) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

東海道品川宿周辺で開催される地域イベントに参加できるツアーを実施する。ツアーの様子は SNS で国内外に発信する。

□ 実施状況

	29年度	30年度	元年度
ツアー回数	12回	10回	10回
総参加者	91人	85人	87人
FB閲覧 リーチ数	57,615	36,184	36,986

(6) 区外観光案内所を活用したPR事業

区外の観光案内所で、観光パンフレットの配架や観光PR動画を放映する。

□ 実施状況

30年度	元年度
東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信	東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パンフレット配架 ・施設内モニター動画配信
渋谷「Q'S EYE」 スクランブル交差点 ・歩行者への動画放映 (1日30回×1ヶ月間)	渋谷「WANDER COMPASS SHIBUYA」 ・パンフレット配架 ・ポスター掲出
羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナル ・パンフレット配架

## 2 フィルムコミッション事業

- ◆ 予算額 17,600千円
- ◆ 事業開始 平成21年度（広報広聴課より移管）、平成29年度（予算化）
- ◆ 目的 品川区が登場する映像作品の放映・公開および当該作品のPRにより、ロケ地や周辺観光スポットへの訪問の促進を図る。
- ◆ 内容
  - ・ロケ地の紹介、相談対応
  - ・ロケ地との連絡調整の補助（撮影許可申請等）
  - ・ロケ現場の立ち合い
  - ・フィルムコミッション用ホームページ運用
  - ・PR用動画作製
  - ・ロケ地パンフレット作製

### □ 実施状況

	29年度	30年度	元年度
対応件数	20件	42件	51件
主な実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しなロケ（品川区フィルムコミッション）のホームページ開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品川区が関連する映画の監督インタビュー動画制作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケ地紹介マップ（区内撮影の映画）作製</li> <li>・「第10回ロケーションジャパン大賞」へのノミネート</li> <li>・ロケーションPR動画制作</li> </ul>

### 3 被災地支援観光事業

- ◆予算額 1,600千円
- ◆事業開始 平成23年度（24年度に地域活動課より移管）
- ◆目的 東日本大震災の被災地には、依然として復興に向けた継続的な支援が必要である。被災地の現状を区民に認知してもらい、過去の災害として扱われないよう、引き続きボランティアや観光等の旅行を推奨し、被災地の経済的な復興支援を図る。
- ◆対象地域 青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県(東北6県)  
※青森県・秋田県・岩手県はボランティアツアー対象外

#### ◆内 容

#### (1) ボランティアツアー等参加者助成金

品川区が認定したツアーへの参加区民（在住・在勤・中学生以上）に、参加費の1/3（上限10,000円）を補助する。

#### □ 参加状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
認定ツアー数	5件	19件	27件	16件	9件
参加者数	49人	61人	68人	48人	34人

#### (2) 被災地応援ツアー

旅行会社からのツアー企画を審査の上で認定し、企画ツアー参加区民（在住・在勤・中学生以上）に、区内共通商品券（1,000円/人）を支給する。

#### □ 参加状況

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
申請旅行社	10社	10社	5社	6社	6社
認定ツアー数	23件	16件	8件	15件	14件
参加者数	792人	708人	209人	468人	366人
支給商品券数 (500円券)	1,584枚	1,416枚	418枚	936枚	732枚

## Ⅳ 文化センター

### 1 文化センター運営費

◆予算額 1,082,361 千円

(内訳：維持運営 1,071,498 千円、事業 10,863 千円)

◆目的 文化センターの維持、円滑なる運営をし、区民に文化・スポーツ活動の場を提供する。

◆根拠 品川区立文化センター条例(昭和47年度)  
品川区立文化センター条例施行規則

#### 1-(1) 文化センター維持運営

◆予算額 1,071,498 千円

◆施設内容

	所在地 電話番号	開館年月	改築年月	延床面積	保守点検日 毎月休館	休館
五反田 文化センター	西五反田6-5-1 Tel.3492-2451 Fax3492-7551	S41.2	S57.7 H22.10	4,703.80㎡	第4月曜日	年末年始
荏原 文化センター	中延1-9-15 Tel.3785-1241 Fax5702-2843	S45.11	H3.3	4,276.48㎡	第4月曜日	
東品川 文化センター	東品川3-32-10 Tel.3472-2941 Fax3472-2950	S47.7	H4.7	2,852.85㎡	第1日曜日	
旗の台 文化センター	旗の台5-19-5 Tel.3786-5191 Fax5702-2846	S47.9	H2.3 H21.2	1,466.72㎡	第4日曜日	
南大井 文化センター	南大井1-12-6 Tel.3764-6511 Fax5493-7286	S51.5	H17.4 H21.10	2,073.12㎡	第4日曜日	

※東品川文化センターは、令和2年8月末まで休館予定。

◆利用状況(利用件数)

年度		五反田	荏原	東品川	旗の台	南大井	全体	
27 年度	有料	一般	4,728	667	835	459	322	7,011
		減額	4,659	2,371	5,317	3,419	4,090	19,856
	免除	2,870	1,185	2,217	354	1,680	8,306	
	合計	12,257	4,223	8,369	4,232	6,092	35,173	

年度			五反田	荏原	東品川	旗の台	南大井	全体
28年度	有料	一般	4,808	868	626	519	344	7,165
		減額	4,388	3,927	5,331	3,290	4,015	20,951
	免除	2,959	1,536	2,177	346	1,674	8,692	
	合計	12,155	6,331	8,134	4,155	6,033	36,808	
29年度	有料	一般	4,963	1,024	606	577	260	7,430
		減額	4,342	3,502	5,175	3,352	3,562	19,933
	免除	3,121	1,614	2,580	517	1,578	9,410	
	合計	12,426	6,140	8,361	4,446	5,400	36,773	
30年度	有料	一般	4,678	1,369	689	552	335	7,623
		減額	4,106	3,609	4,854	3,360	3,650	19,579
	免除	3,136	1,712	2,579	454	1,730	9,611	
	合計	11,920	6,690	8,122	4,366	5,715	36,813	
元年度	有料	一般	4,552	1,306	338	583	388	7,167
		減額	3,887	3,544	1,822	3,152	3,674	16,079
	免除	3,056	1,801	1,089	537	2,016	8,499	
	合計	11,495	6,651	3,249	4,272	6,078	31,745	

※東品川文化センターは、施設大規模改修のため、令和元年9月1日から令和2年8月末まで休館予定。

## 1-(2) 文化センター事業

◆予算額 10,863 千円

◆内容

(1) プラネタリウム【五反田文化センター】 予算額 8,139 千円

・目的 区民の生涯学習の一環として、天文学習の機会を提供し、天体や宇宙に関する興味・関心を高める。

・事業内容

一般投影	土・日・祝日 各3回
	①11:00 (親子向け)
	②13:30 (一般向け)
	③15:30 (一般向け)
団体投影	平日(月～金) 祝日・第4月曜日を除く 小・中学校、保育園、幼稚園等に投影 ※10名以上の団体(事前予約制)
天体観望会	月1回開催
特別投影	月1回開催
ヒーリングプラネタリウム	月1回開催
天文講演会	年2回(夏・冬)開催
星空と音楽の夕べ	それぞれ年2回(夏・冬)開催



夏休み天文工作教室 夏休み期間中、2回開催

お昼のくつろぎプラネタリウム 毎週水・木 11:35~11:50

五反田宇宙ミュージアム 9月12日(土)~9月13日(日)

・執行実績 <一般投影・団体投影入場者数>

年 度	一般投影		団体投影		合 計
	回数	人数	回数	人数	
27年度	386回	10,859人	110回	4,693人	15,552人
28年度	391回	9,177人	121回	5,074人	14,251人
29年度	361回	10,684人	124回	5,203人	15,887人
30年度	362回	9,681人	124回	5,477人	15,158人
元年度	332回	9,411人	101回	4,262人	13,673人

(2) 温水プール【荏原文化センター】

予算額 2,724千円

\*温水プール開放

・事業内容 一般区民を対象に、団体貸切および一般開放を行っている。

・執行実績 <温水プール開放入場者数>

年 度	団体貸切		一般開放	合 計
	回数	人数		
27年度	636件	23,535人	16,137人	39,672人
28年度	798件	29,607人	22,317人	51,924人
29年度	667件	25,273人	20,259人	45,532人
30年度	778件	31,213人	21,840人	53,053人
元年度	730件	31,824人	23,412人	55,236人

\*水泳教室

・目 的 正しい泳法の習得と水中運動を通じて健康の維持・増進、相互のふれあいを深め、あわせてプール利用者の増加を図る。

・事業内容 チャレンジコース 対象年齢16~74歳 19回コースを年2回  
 シルバーコース 対象年齢60歳以上 10回コースを年2回

・執行実績 <水泳教室参加者数>

年 度	チャレンジコース		シルバーコース		水泳教室合計
	回数	人数	回数	人数	
27年度	19回	358人	10回	341人	699人
28年度	37回	551人	10回	684人	1,235人
29年度	36回	709人	20回	576人	1,285人
30年度	38回	811人	20回	601人	1,412人
元年度	35回	1,038人	20回	624人	1,662人

## V 品川歴史館

### 1 歴史館運営費

- ◆ 予算額 136,213 千円  
(内訳：維持運営 55,725 千円、事業 29,428 千円、特別展 10,845 千円、  
リニューアル準備経費 40,215 千円)
- ◆ 開館年月 昭和 60 年 5 月
- ◆ 目的 品川歴史館の円滑な維持運営を行う。(維持運営)  
歴史資料の収集・保存・公開・調査研究および普及・生涯学習に関  
わる事業を推進する。(事業)  
他館からの資料も展示する特別展、館蔵資料を中心とした企画展を  
開催し、一つのテーマを深く取り上げ、常設展示を補完し、区民に  
学習機会を提供する。(特別展)
- ◆ 根拠 品川区立品川歴史館条例、品川区立品川歴史館条例施行規則  
品川区立品川歴史館専門委員設置要綱  
品川区立品川歴史館展示解説ボランティア募集要領

#### 1-(1) 歴史館維持運営

- ◆ 予算額 55,725 千円
- ◆ 内容
  - (1) 施設
    - 所在等 〒140-0014 大井 6-11-1  
TEL3777-4060 Fax3778-2615
    - 延床面積 2,426.044 m<sup>2</sup>
    - 休館日 月曜日・祝日(日曜日と重なった場合と特別展等開催期間中は  
開館)・祝日が月曜日の場合、その翌日も休館・年末年始・展示  
替期間
  - (2) 常設展示
    - 原始・古代から近代までの品川の歴史を実物資料、模型や映像で見ることが  
できる。
    - ・第 1 展示室 原始古代から近世の品川
    - ・第 2 展示室 近現代の品川、コーナー展示
    - ・2F コーナー展示 モース博士と大森貝塚コーナー
  - (3) 品川歴史館専門委員
    - 資料収集や調査・展示その他の事業について専門的な見地から指導助言など  
を行う。
  - (4) 歴史資料の収集・保存・調査研究

◆ 執行実績

(1) 観覧者数（平成27～令和元年度）

年度	展示開館日数	観覧者数
27	284日	13,829人
28	272日	12,022人
29	275日	13,175人
30	284日	13,978人
元	279日	11,474人

(2) 施設利用者数（平成27～令和元年度）

年度	書院	講堂	合計
27	1,546人	4,543人	6,089人
28	1,885人	3,270人	5,155人
29	2,218人	3,857人	6,075人
30	1,525人	4,805人	6,330人
元	1,591人	3,560人	5,151人

1-(2) 歴史館事業

◆ 予算額 29,428千円

◆ 内容

(1) 古文書入門講座・歴史講座の開催

・ 古文書入門講座

（初級編）活字に起こした古文書と内容が平易な古文書を通して基本的な読み方を教授する。

（中級編）歴史館収蔵資料を解読することを通して、更なる能力向上の一助とする。

・ 歴史講座

歴史をテーマに、多角的な視点から学習する。

(2) 親子歴史講座の開催

夏休みに親子で歴史を体験学習し、あわせて親子の対話の機会とする。

(3) 展示解説ボランティア

利用者へのサービス向上と生涯学習ボランティア活動を推進する。

(4) 図書資料室の運営

品川に関わる歴史図書資料を公開し、郷土史研究に備える。

(5) 図書の刊行等

品川歴史館紀要などの図書の刊行やオリジナルグッズを作成する。

◆ 実績

(1) 令和元年度各種講座

- ・古文書入門講座「活字から始める古文書解読」

(初級編)

6月13日～7月4日 木曜日全4回 受講者数 154人 (延べ)

(中級編)

1月9日～1月30日 木曜日全4回 受講者数 129人 (延べ)

- ・親子歴史講座「古墳時代ってどんな時代？-古墳と勾玉をつくってみよう-」

7月28日(日)・8月4日(日) 参加者数 30組 63人 (延べ)

- ・区史2014関連講座

6月29日(土)「大崎一目黒川流域の歴史空間」受講者数 56人

12月15日(土)「広がる品川の臨海部

—埋め立て地の変遷と八潮地域—」受講者数 43人

- ・歴史講座「中世品川のまちと寺社」

2月29日～3月14日の毎週土曜日全3回を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(2) 刊行図書等

クリアファイル「宝塔絵曼荼羅」

### 1-(3) 歴史館特別展

◆ 予算額 10,845 千円

◆ 内容

#### (1) 特別展

「広がる品川臨海部—新地開発から八潮の誕生まで」

期 間：10月4日(日)～12月6日(日)

概 要：品川区の旧東海道から東側の地域は、多くが埋立地である。

品川区域における埋め立ては、江戸時代の南品川獵師町に始まった。寄洲約5,000坪が開墾され、天保5年(1834)の検地に際し「利田新地」と名付けられたことが知られる。その後も幕末の御台場築造、明治時代の鉄道敷設と築堤、昭和時代の東京港築港に伴う埠頭建設などが行われる。近世以降の品川では、土地を人為的に増やすことで、時勢への対応や生活基盤の改善が図られてきた。

本展では、現在の品川区の風景がどのように成り立ったのか、特に品川区域臨海部における土地の変遷に焦点を当てながら、八潮地域の成り立ちについて紹介する。

その他：記念イベントを開催予定

#### (2) 企画展

#### (3) コーナー展示

「品川を走る—東京オリンピック・パラリンピック 1964、2020」

期 間：令和2年3月21日(土)～9月27日(日)

「品川、桜花爛漫～江戸時代の花見と観光～」

期 間：令和2年3月21日(土)～9月27日(日)

#### (4) 図書の刊行

特別展図録を刊行する。

◆ 執行実績

(1) 特別展「中世寺院と品川—妙国寺の歴史と寺宝—」

期 間：令和元年10月6日(日)～12月1日(日)

特別展記念イベント

・特別展記念講演会①

「中世の品川と妙国寺ー往来する商人・宗教者・戦国武将ー」

10月27日(日) 受講者数85人

・特別展記念講演会②

「天妙国寺所蔵『宝塔絵曼荼羅』の世界」

11月24日(日) 受講者数57人

・特別展記念まち歩き

「中世寺院をめぐる～妙国寺を中心に～」

11月17日(日) 参加者数24人

・特別展記念茶会

「お茶を楽しむ会」

11月3日(日・祝) 参加者数74人

・展示解説

10月19日(土) 参加者数20人

11月26日(火) 参加者数15人

12月1日(日) 参加者数20人

子ども歴史展示コーナー

期 間：令和元年7月20日(土)～9月22日(日)

企画展「品川の縄文時代」

期 間：令和2年2月8日(土)～3月15日(日)

(2) 刊行図書

図録「中世寺院と品川ー妙国寺の歴史と寺宝ー」

(3) 展示入館者数(平成27～令和元年度)

平成27年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「東海道品川宿」	49日 4,494人
コーナー展「開館30周年 品川歴史館のあゆみ」	48日 1,787人
子ども歴史展示コーナー	58日 2,512人
企画展「品川歴史館30年のあゆみー品川は歴史の宝庫ー」	39日 2,037人

平成28年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「品川産業事始ー日本を支えた近代産業群ー」	49日 2,910人
子ども歴史展示コーナー	53日 2,138人

コーナー展「品川区・シュネーヴ市友好憲章締結 25 周年記念展示」	18日 708人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	51日 2,361人
企画展「相沢岩男とあるく品川ー『ふるさと品川 Sketch』よりー」	38日 1,892人

#### 平成 29 年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「大崎・五反田ー徳川幕府直轄領の村々ー」	49日 3,561人
コーナー展「茶室『松滴庵』と江戸時代大井の桜」	85日 3,461人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	209日 10,280人
子ども歴史展示コーナー	53日 2,378人
企画展「災害と品川」	38日 1,896人

#### 平成 30 年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「明治維新-そのとき品川は-」	49日 4,663人
子ども歴史展示コーナー	54日 2,430人
企画展「戸越と小山-山路治郎兵衛の荀栽培と足跡-」	80日 3,130人
企画展「幕末の動乱を生きぬいた武士（もののふ）たち -旗本京極家の家臣永坂家文書の紹介-」	32日 1,723人

#### 令和元年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「中世寺院と品川ー妙国寺の歴史と寺宝ー」	48日 3,580人
子ども歴史展示コーナー	54日 2,128人
企画展「品川の縄文時代」	32日 1,403人

### 1-(4) リニューアル準備経費

◆ 予算額 40,215 千円

◆ 目 的

開館から34年が経過し、施設の更新期を迎えていることから、大規模改修に向けた準備を進める。施設の設置目的である、郷土資料の保存・活用と区民文化の向上という役割に加え、観光資源としてより活用できるようなリニューアルをめざす。

◆ 内 容

令和元年度に策定した「品川歴史館リニューアル基本計画」に基づき、展示および施設改修の基本設計・実施設計を行う。

◆ 執行実績

品川歴史館リニューアル基本計画策定支援アドバイザー会議開催経過

第1回：令和元年8月7日（水）

第2回：令和元年11月15日（金）

第3回：令和2年2月7日（金）



## 2. スポーツ推進課



# スポーツ推進課

## 目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	1
事務事業	
Ⅰ 地域スポーツ推進係	
1 地域スポーツ支援	2
2 地域スポーツ施設開放	6
3 野外活動事業	7
4 区民スポーツ大会	8
5 スポーツ交流事業	9
6 体育館運営経費	10
7 公園運動施設	11
8 品川区スポーツ協会助成	13
Ⅱ 少年少女スポーツ担当	
1 少年少女スポーツ普及事業	18
2 キャンプ場運営事業	23



## 事務分掌

### I 地域スポーツ推進係

- 1 生涯スポーツの計画、普及および推進に関すること。
- 2 スポーツおよびレクリエーションに係る助言、指導および関係団体の育成に関すること。
- 3 スポーツ推進委員に関すること。
- 4 地域スポーツ事業の推進に関すること。
- 5 体育館事業に関すること。
- 6 公園の有料運動施設等の受付等に関すること。
- 7 公益財団法人品川区スポーツ協会との連絡調整に関すること。
- 8 課内他係に属しないこと。

### II 少年少女スポーツ担当

- 1 少年少女スポーツ事業の推進に関すること。

## 他課との連携事業

### \* スポーツ交流事業

「水と緑の市町村との交流事業」と連携

品川区スポーツ協会を通し、交流先の山北町「丹沢湖マラソン」へ選手を派遣。

## I 地域スポーツ推進係

### 1 地域スポーツ支援

- ◆予算額 43,166 千円
- ◆目的 区民の生涯にわたる自主的なスポーツ・レクリエーション活動の環境を整備し、地域スポーツの振興を行う。
- ◆根拠 スポーツ基本法第21条・22条・24条・32条  
スポーツ基本計画  
品川区スポーツ推進委員に関する規則

#### ◆内 容

##### (1) 地域スポーツの推進

身近な地域で区民がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、交流大会や地域スポーツ教室を実施する。事業の企画および運営は地域スポーツクラブが行う。

##### ①スポーツ交流事業（事業開始：昭和57年）

ニュースポーツなど（キンボール、バウンドテニスなど）誰でも参加できる種目で交流を図る。

※令和2年度より、全体事業（品川区を1単位とした事業）のみ

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
924人	1,115人	1,110人	616人	657人

##### ②地域スポーツ教室（平成6年～令和元年度）

スポーツの楽しさや健康づくりを目的とした各種スポーツ教室を開催し、スポーツ人口の拡大を図る。

※令和元年度まで、各地区のコミュニティスポーツ・レクリエーション活動推進委員会（通称：スポ・レク推進委員会）が企画および運営を行っていたが、区内全域に4つの地域スポーツクラブの設置が完了したことにより、各地域スポーツクラブ事業へ移行。

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
3,516人	3,088人	3,240人	1,366人	1,080人

##### (2) 地域スポーツクラブ事業（事業開始：平成19年）

地域が主体となり運営する地域スポーツクラブを通じ、個人・障害者などのスポーツ振興を進め、地域の活性化と地域づくりを目指し、区民が気軽にスポーツへ参加できる環境を整える。令和2年3月に大井・八潮地区に「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」が設立し、区内全域に4つの地域スポーツクラブの設置が完了した。

- ① 地域スポーツクラブ「スポクラ・しながわ」（平成22年3月設立）に委託  
 ・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会、ウォーキング大会など）  
 ≪参加状況（延）≫

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
558人	704人	768人	913人	1,086人

- ・各種スポーツ教室（フリースポーツ、太極拳、トリム体操など）  
 ≪参加状況（延）≫

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
4,152人	3,240人	2,857人	2,788人	2,210人

- ② 地域スポーツクラブ「荏原B地域スポーツクラブ」（平成27年3月設立）に委託  
 ・スポーツ大会（バスケットボール大会、グラウンド・ゴルフ大会など）  
 ≪参加状況（延）≫

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
710人	670人	479人	596人	604人

- ・各種スポーツ教室（フリースポーツ、卓球、テニスなど）  
 ≪参加状況（延）≫

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
4,658人	4,533人	4,551人	4,801人	4,440人

- ③ 地域スポーツクラブ「地域クラブ ebaraA」（平成30年3月設立）に委託  
 ・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会など）  
 ≪参加状況（延）≫

30年度	元年度
445人	580人

- ・各種スポーツ教室（親子体操・キンポールスポーツ・ノルディックウォーキング・文化教室など）  
 ≪参加状況（延）≫

30年度	元年度
3,145人	4,214人

- ④ 地域スポーツクラブ「大井八潮地域スポーツクラブ TOYS」（令和2年3月設立）に委託  
 ・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会など）

- ・各種スポーツ教室（ハウンドテニス・ヨガ・ホッケー・ソフトバレーなど）

- ⑤ 地域スポーツクラブ合同事業（令和2年度 新規）  
4 地区の地域スポーツクラブでの合同事業を実施し、各クラブ間の連携および協力体制を培い、区全体として地域スポーツ推進の機運醸成を図る。

(3) 高齢者スポーツの普及（事業開始：平成5年）

- ・いきいきウォーキング  
高齢者がスポーツに親しみ、継続できるプログラムを提供する。  
※スポーツ推進委員会に委託  
※年3回実施。区内および近隣区を歩く。（約7～10km程度）

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
581人	873人	657人	915人	591人

(4) スポーツ推進委員（事業開始：都 昭和32年、品川区 昭和37年）

青少年対策地区委員会／（公財）品川区スポーツ協会／トリム体操連盟／区／地域スポーツクラブから推薦を受け、区から委嘱を受けた非常勤公務員。定員50人。スポーツ・レクリエーションの振興、地域スポーツ組織の育成など生涯スポーツ社会の実現に向けて活動する。

① 地域スポーツ事業の受託

地域スポーツ推進事業、いきいきウォーキング、夏季プール開放等

② スポーツ推進委員会杯

ハバママバレーボール大会・ソフトバレーボール大会など、参加者の交流を目的に品川独自のルールを工夫して、スポーツ競技の振興を図る。

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
793人	793人	816人	709人	672人

③ スポーツ団体との連携

区民のスポーツ大会、マラソン大会などへの協力

④ 研究大会への参加

関東研究大会（主催：関東スポーツ推進委員協議会 他）、全国研究大会（主催：公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 他）などへの参加

(5) 障害者スポーツの充実（事業開始：平成28年度）

障害のある人もない人も、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを楽しむことのできる地域社会を目指す。

- ・障害者スポーツチャレンジデーの実施（9月19日予定）

※ふくしまつりと合同開催



《参加状況（ふくしまつり参加者含む）》

30年度	元年度
3,502人	5,400人

- ユニバーサルスポーツフェスタの実施（7月11日、10月17日予定）

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度	元年度
119人	176人	161人	281人

- 障害者水泳大会の実施（9月22日予定）

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
34人	36人	40人	40人	37人

- 障害者フライングディスク教室の実施

《参加状況（延）》

30年度	元年度
81人（5回）	35人（3回）

- fun run & walk の実施

知的障害者を対象とし、屋外で楽しく走ったり、歩いたりできる教室

《参加状況（延）》

元年度
25人（3回）

- 障害者スポーツ指導者派遣事業の実施（令和2年度 新規）

区内の福祉施設等に障害者スポーツ指導員等を派遣し、気軽に楽しめるスポーツ体験を行う。

(6) しながわ体操（事業開始：平成29年度）

日本体育大学が考案した日体体操を基に、「しながわ体操」が完成。より身近で気軽にスポーツができる環境づくりを目指す。

【令和元年度 普及活動】

しながわ体操出前教室 実施回数8回 参加者数 249人

(7) 品川区スポーツ推進計画策定

令和元年度より策定委員会を立ち上げ計画を作成しており、令和3年3月策定予定としている。

## 2 地域スポーツ施設開放

◆予算額 304,619千円

◆目的 区民の地域スポーツ活動の振興を図るため、区内施設を開放する。

◆根拠 スポーツ基本法第13条、品川区立学校施設使用条例

◆内容

### (1) 学校施設等の開放

社会教育関係団体および地域団体に、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放し、区民のスポーツ活動を推進する。

#### ・施設開放

日曜日・祝日・学校休業日は全日。平日は、夜間を開放する。

《参加状況(延)》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
560,140人	653,589人	676,980人	666,068人	670,238人

#### ・夜間校庭開放(ナイター)(有料)

夜間照明を整備し、校庭を夜間(19時~21時)開放する。

種目は、ソフトボール・テニス・サッカーなど。実施校 16校

《参加状況(延)》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
76,174人	70,215人	56,475人	68,422人	62,847人

### (2) 学校スポーツ開放

スポーツの場として、種目を指定し開放する。実施校 10校

・テニスは、社会教育関係団体を対象に、中学校2校の日曜日・祝日・学校休業日の昼間の時間帯を開放する。

・夏季の学校プールを一般区民に開放する。

《参加状況(延)》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
4,635人	2,183人	2,008人	2,248人	2,538人

### (3) 学校温水プール開放(事業開始:平成18年度)

学校温水プールを区民に年間を通して開放する。

実施校 日野学園/戸越台中学校/八潮学園/品川学園/豊葉の杜学園

《参加状況(延)》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
180,301人	242,893人	241,359人	244,704人	205,246人

(4) 八潮公園多目的広場の開放（事業開始：昭和59年度）

学校、社会教育関係団体等がスポーツに有効活用する。

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
298団体 19,970人	255団体 18,844人	237団体 17,973人	219団体 17,409人	176団体 14,776人

### 3 野外活動事業

◆予算額 981千円

◆事業開始 昭和54年7月

◆目的 区民が日帰りや宿泊を伴うキャンプ教室を通じて、自然に接し親しむことで、その後の自主的な野外活動につなげられるよう機会や場の提供を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第24条

◆内容 平成28年度より、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場にて初心者キャンプ教室、ひだまりの里キャンプ場（山北町）にてファミリーキャンプ教室を実施する。

《参加状況（延）》

	28年度	29年度	30年度	元年度
初心者キャンプ教室（2回）	10組 39人	17組 61人	17組 56人	13組 48人
ファミリーキャンプ教室	9組 29人	9組 31人	9組 28人	9組 29人

## 4 区民スポーツ大会

◆予算額 22,960 千円

◆事業開始 昭和26年

◆目的 区民のスポーツの祭典として、日頃の成果を発揮するとともに、参加者間の親睦を図り、区民スポーツの振興を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第22条

◆内容

・品川区民スポーツ大会

※（公財）品川区スポーツ協会と共催、年4季で開催する。

（春季）21種目、（夏季）3種目、（秋季）25種目、（冬季）4種目

※平成30年度・令和元年度 会場が使用できなくなったためマラソン大会中止

《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
12,906人	12,693人	12,704人	12,293人	11,876人

・都民体育大会への派遣

品川区民スポーツ大会等で優秀な成績を収めた選手を派遣する。

派遣予定者は、300人程度。

《派遣状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
324人	315人	334人	331人	301人

・都民生涯スポーツ大会への派遣

派遣予定者は、200人程度

《派遣状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
198人	166人	145人	182人	213人

・都民スポレクふれあい大会への派遣

派遣予定者は、60人程度

《派遣状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
68人	66人	55人	49人	55人

## 5 スポーツ交流事業

- ◆予算額 96千円
- ◆事業開始 昭和63年から派遣開始
- ◆目的 「水と緑の市町村との交流事業」の一環としてスポーツを通じて、地元選手との交流、親睦を図るとともにスポーツの普及とレベルアップを図る。
- ◆内容
  - ・丹沢湖マラソンへの選手派遣  
区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣する。
  - ※（公財）品川区スポーツ協会に委託

### 《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
6人	6人	11人	10人	8人

## 6 体育館運営経費

- ◆予算額 214,680 千円
- ◆事業開始 総合体育館：昭和50年度、戸越体育館：昭和34年度
- ◆目的 体育館の円滑な管理運営を行うとともに、区民の健康や体力の維持増進を目的に体育館利用の促進を図る。
- ◆根拠 品川区立体育館条例 品川区立体育館条例施行規則
- ◆内容

総合体育館・戸越体育館の施設の維持管理のほか、誰もが気楽に運動できるよう、各種スポーツ教室の開催、社会教育関係団体等区民への施設の貸出業務、区民スポーツ大会への会場提供などを行い、区民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。  
 ※平成18年度より（公財）品川区スポーツ協会を指定管理者として管理運営を委託

### (1) 施設利用状況

貸切利用件数

#### 《総合体育館》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
3231件	3241件	1,710件	3,140件	2610件

#### 《戸越体育館》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
2971件	2901件	2,802件	1,677件	2,730件

### (2) スポーツ教室事業

#### ① スポーツ教室

- ・少年少女教室 ・初心者教室 ・高齢者（シルバー）教室・障害者教室・
- スポーツ講習会

#### 《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
8231人	9584人	8984人	6069人	6448人

#### ② フリー利用（16種目）

#### 《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
54,503人	54,967人	41,380人	45,391人	47,449人

#### ③ 体育の日記念事業

#### 《参加状況（延）》

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
982人	680人	688人	828人	954人

## 7 公園運動施設

◆予算額 14,583 千円

◆事業開始 平成13年度

◆目的 公園の有料運動施設等を区民のスポーツ活動の拠点として利用促進を図る。

◆内容

- ・軟式野球場 天王洲公園、八潮北公園、品川南ふ頭公園
- ・少年野球場 子供の森公園、しながわ区民公園、鮫洲運動公園
- ・庭球場 東品川公園、八潮北公園、しながわ区民公園、しながわ中央公園
- ・弓道場 東品川公園
- ・サッカー場 天王洲公園
- ・フットサル場 八潮北公園
- ・多目的広場 しながわ中央公園
- ・屋外プール しながわ区民公園
- ・スケートボード場 八潮北公園

### (1) 施設利用状況

利用状況 (延)		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
野球場	天王洲	2,147回	1,985回	2,194回	2,154回	1,942回
	八潮北	1,058回	1,014回	1,011回	1,019回	995回
	南ふ頭	844回	865回	811回	860回	696回
少年野球場	区民公園	1,620回	1,654回	1,526回	1,618回	1,582回
	子供の森	706回	664回	670回	760回	665回
	鮫洲運動	724回	755回	793回	740回	721回
庭球場	中央公園	3,825回	3,853回	3,770回	3,837回	3,686回
	八潮北	6,710回	6,692回	6,194回	7,158回	7,034回
	東品川	0回	1,713回	1,576回	1,572回	1,493回
	区民公園	6,936回	6,636回	6,646回	6,801回	6,691回
弓道場	貸切	0回	428回	345回	409回	386回
	個人	0回	3,719回	4,876回	4,782回	4,717回
サッカー場(天王洲)		1,649回	1,405回	1,248回	1,824回	1,750回
ミニサッカー場(南ふ頭)		1,131回	1,102回	1,082回	1,072回	1,182回
ミニサッカー場(八潮北)		505回	542回	557回	520回	531回
フットサル場(八潮北)				588回	1,688回	1,673回
多目的広場(中央公園)		1,019回	1,037回	1,057回	1,019回	1,020回
プール(区民公園)		0人	17,936人	15,407人	19,969人	18,113人
スケートボード場(八潮北)				1,144人	2,462人	3,149人

※東品川公園としながわ区民公園プールについて、平成27年度は改装工事により  
利用中止のため、利用実績なし。

(2) スポーツデビュープログラム（令和2年度 新規）

稼働率の低い平日の昼間時間帯の庭球場で初心者向けのテニス教室を実施し、  
利用率向上につなげる。



## 8 品川区スポーツ協会助成

◆予算額 86,979 千円

◆事業開始 平成7年（設立年月 平成6年3月）

◆目的

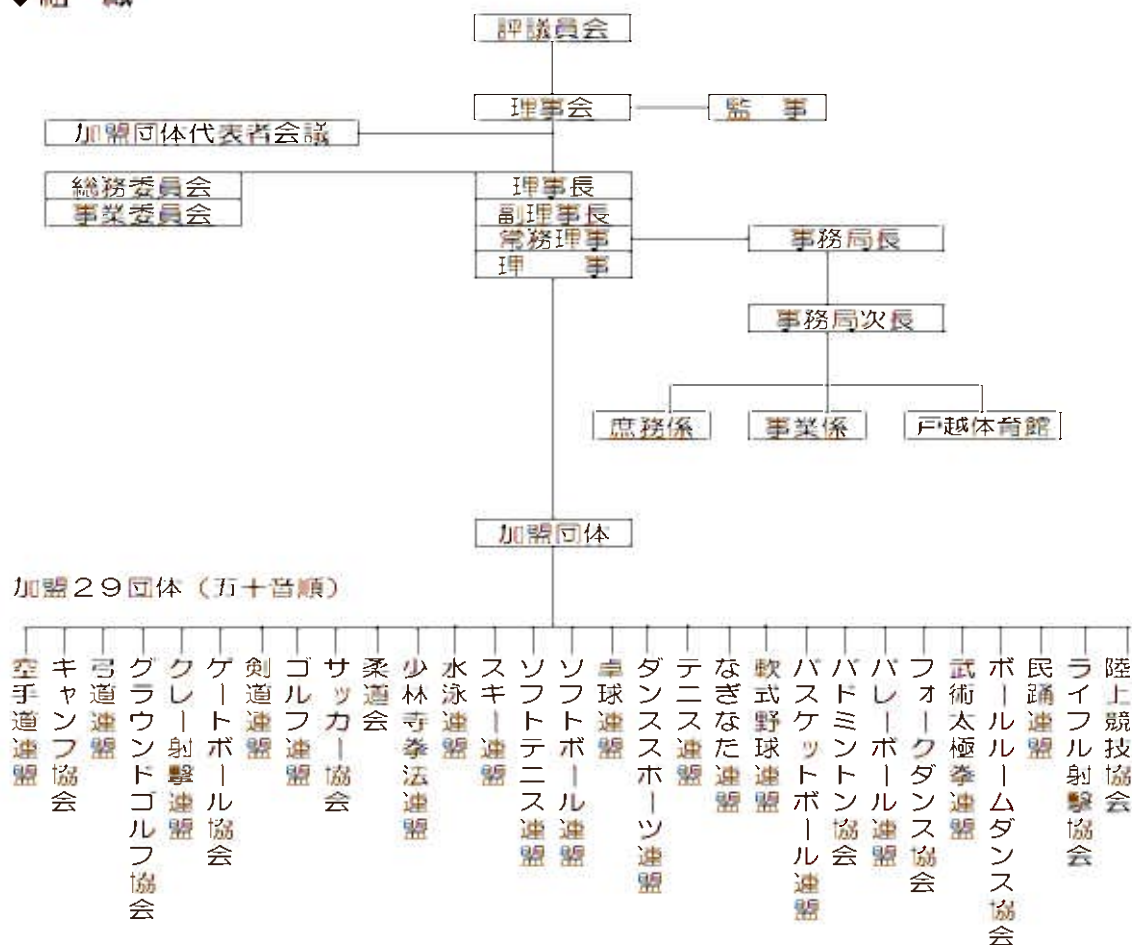
公益財団法人品川区スポーツ協会の健全な運営と発展を図るため、同協会に対し、必要な助成を行い、もって区のスポーツ振興に資する。

◆沿革

品川区スポーツ協会は、平成6年3月29日、区民の体力向上とレクリエーションの振興をめざして活動してきた品川区体育協会と品川区レクリエーション協会とが一体となり、財団法人として設立された。

スポーツ協会は、品川区内におけるスポーツ及びレクリエーションの普及、振興を図り、誰でも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、区民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的としている。平成18年度からは、区立体育館（総合体育館・戸越体育館）の指定管理者となり、管理運営にあたっている。また平成24年4月からは、公益財団法人となり、さらなる公益事業の推進に取り組んでいる。

◆組織



◆事業内容

(1) 自主事業

① 体育、スポーツおよびレクリエーションの各種教室ならびに大会の開催

事業名	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
1.体習の日記念イベント	1回	3,132人	1回	3,180人	1回	3,073人	1回	3,179人	1回	2,219人
2.ゴルフ教室	8回	100人	8回	113人	8回	104人	8回	128人	6回	84人
3.スキー教室	2回	22・31人	2回	18・34人	2回	14・32人	2回	14・16人	1回	23人
4.なぎなた教室	8・8	12・13人	8・8	15・15人	8・8	13・14人	6・6	16・15人	6・6	12・12人
5.ジュニアゴルフ教室	8回	14人	8回	24人	8回	20人	4回	16人	4回	12人
6.ジュニアソフトテニス教室	21回	42人	18回	34人	8回	29人	18回	31人	16回	31人
7.民謡教室	1・1	68・49人	1・1	39・41人	1・1	39・37人	1・1	32・23人	1・1	31・11人
8.フォークダンス教室	4回	28人	4回	29人	4回	32人	3回	32人	4回	32人
9.ボールルームダンス教室	16・16	37・34人	16・16	44・47人	16・16	40・45人	16・16	45・39人	16・16	38・43人
10.ボウリング教室	5・5	13・5人	5・5	19・10人	5・5	11・11人	5・5	12・8人	5・5	20・14人
11.初級バドミントン教室	5回	40人	5回	40人	5回	40人	5回	35人	5回	29人
12.マスターズ(年代別)	1回	36人	1回	36人	1回	36人	1回	36人	1回	36人
バドミントン大会										
13.マスターズ(年代別)	-	-	1回	193人	1回	195人	1回	202人	1回	168人
水泳大会										
14.マスターズ(年代別)	1回	53人	1回	57人	1回	105人	1回	98人	1回	70人
ラッシュボール卓球大会										
15.マスターズ(年代別)	1回	288人	1回	308人	1回	254人	1回	225人	中止	-
9人制バレーボール大会										
16.マスターズ(年代別)	1回	162人	1回	109人	1回	106人	1回	96人	1回	103人
ソフトバレーボール大会										
17.ジュニアバドミントン教室	20回	64人	21回	56人	9回	42人	22回	37人	22回	44人
18.ジュニア卓球教室	22回	56人	22回	35人	20回	37人	21回	37人	21回	42人
19.ジュニア弓道教室	中止		6回	9人	6回	9人	6回	8人	6回	8人
20.親子ボウリング教室	1回	37人	1回	43人	1回	37人	1回	49人	1回	60人
21.少女サッカー教室	8回	152人	10回	145人	8回	145人	-	-	-	-
22.カケっこ教室			4回	56人	4回	56人	4回	73人	4回	66人
23.杖撞教室			4回	26人	4回	33人	4回	27人	4回	35人
24.ウォーキング&ストレッチ講座			1回	17人	1回	11人	2回	10人	4回	19人
25.ノルディックウォーキング講座			4回	20人	4回	18人	4回	15人	-	-
26.シニアバウンドテニス体験会									1回	61人
27.初心者バウンドテニス教室									5回	96人

※17～19・21・24・25は(公財)東京都体育協会との共催事業

※数字併記欄は前期・後期の数字

## ②スポーツ団体助成事業

スポーツ振興のため活動する協会加盟団体への助成事業

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
助成金交付 26 団体	助成金交付 26 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体

## ③広報誌発行

機関紙「スポーティフルライフ」の発行

「事業のお知らせ（各連盟年間事業計画書）」の発行

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回

## ④功労者の顕彰

顕彰事業 体育功労者・優良団体の表彰

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰

## (2) 品川区との共催事業

### ○区民スポーツ大会

日頃スポーツに親しむ区民が、スポーツの祭典として成果を競うとともに、一堂に会して親睦を深め、区民スポーツの振興に寄与することを目的として実施している。

## (3) 品川区から受託事業

### ①区立体育館管理運営

17 年度までは管理運営を受託、18 年度から指定管理者となる。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合体育館施設貸切件数(有料)	3,231 件	3,241 件	1,710 件	3,140 件	2,610 件
戸越体育館施設貸切件数(有料)	2,971 件	2,901 件	2,802 件	1,677 件	2,730 件
総合体育館利用人数	219,377 人	223,135 人	118,793 人	221,491 人	191,036 人
(内訳) 一般地利用人数	62,605 人	63,401 人	46,268 人	80,104 人	54,828 人
団体貸切人数	156,772 人	159,734 人	72,525 人	141,387 人	136,208 人
戸越体育館利用人数	106,160 人	108,068 人	113,433 人	56,430 人	96,121 人
(内訳) 一般地利用人数	30,714 人	31,684 人	33,559 人	17,201 人	24,871 人
団体貸切人数	75,446 人	76,384 人	79,874 人	39,229 人	71,250 人

## ② 体育館事業

従来区との共催事業であった次の体育館事業も、指定管理者の業務として実施している。

### ● スポーツ教室

初歩的技術の習得、健康、体力の維持増進、仲間づくりを目的としたスポーツ教室

#### ○ 少年少女教室（小・中学生対象）

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

#### ○ 初心者教室

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

#### ○ シルバー教室

60歳以上の区民対象。健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

#### ○ 障害者教室

健康、体力づくり、仲間づくりを進めるとともに水中運動の楽しさを学ぶ。

#### ○ スポーツ講習会

健康、体力づくりを呼びかけ、ニーズに対応した種目の講習会を行う。

### ● フリー利用

気軽に運動できるようご利用いただいている。また、参加者の要望に応じ技術指導を行えるよう指導員を配置している。

## ③ 学校温水プール一般開放

総合体育館と併設する日野学園温水プール管理運営業務をスポーツ推進課より受託し、プール開放を実施している。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
日野学園	一般 27,440人	一般 36,535人	一般 36,289人	一般 36,877人	一般 35,168人
	団体 25,116人	団体 34,219人	団体 37,010人	団体 32,038人	団体 27,967人

## ④ 野外活動指導業務

初心者キャンプ教室・ファミリーキャンプ教室をスポーツ推進課より受託し開催している。また、指定管理者事業としてキャンプ用品の貸し出しを行っている。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
初心者キャンプ教室（2回）		10組 39人	17組 61人	17組 56人	13組 48人
ファミリーキャンプ教室		9組 29人	9組 31人	9組 28人	9組 29人
キャンプ用品の貸し出し （4月～3月）	テント 483張	テント 628張	テント 387張	テント 355張	テント 96張

⑤夏季小学校プール指導業務 ※学務課より受託

夏休み等の学校プールでの児童への水泳指導（対象：当該校の児童）を実施している。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
区立小学校	37校 7/1~8/31	37校 7/1~8/31	37校 7/21~8/31	37校 7/21~8/31	37校 7/21~8/31

⑥スポーツ交流 ※スポーツ推進課より受託

区民マラソン大会等の上位入賞者（10名程度）を山北町主催の丹沢湖ハーフマラソン大会に派遣している。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
丹沢湖マラソン大会	11/29 6人派遣	11/27 6人派遣	11/26 11人派遣	11/25 10人派遣	11/24 8人派遣
区民マラソン上位入賞者	(6人)	(4人)	(4人)	(6人)	(2人)

⑦ぜん息児水泳教室 ※健康課より受託

ぜん息児が水に親しむ機会を提供する水泳教室を開催している。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
健康教室	6回 延 170人	— —	6回 延 164人	6回 延 194人	5回 延 128人
教室	6回 延 146人	— —	5回 延 134人	5回 延 179人	5回 延 126人

## Ⅱ 少年少女スポーツ担当

### 1 少年少女スポーツ普及事業

#### (1) 少年少女スポーツ大会

- ◆予算額 3,712千円
- ◆目的 少年少女の健全育成のため、各種のスポーツ・レクリエーション事業を行う。  
また、少年少女各種スポーツ大会を実施し、仲間づくりを通じて肉体的・精神的な健全育成を図る。
- ◆根拠 スポーツ基本法第21条  
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン  
少年少女スポーツ振興プログラム
- ◆内容
  - ①少年野球大会
    - 「区長杯」と「教育長杯」の各少年野球大会を品川区少年野球連盟と共催
    - 「防犯少年野球大会」として4地区の各防犯協会と共催

#### 参加状況(延)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
区長杯	76チーム	1,126人	70チーム	1,006人	71チーム	1,044人	67チーム	1,006人	65チーム	1,008人
教育長杯	13チーム	227人	12チーム	198人	11チーム	169人	9チーム	153人	8チーム	130人
防犯少年	78チーム	1,221人	79チーム	1,216人	77チーム	1,135人	76チーム	1,131人	73チーム	1,113人

#### ②少年少女サッカー大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年少女サッカー大会を品川区少年サッカー連盟と共催

#### 参加状況(延)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
区長杯	32チーム	600人	32チーム	600人	28チーム	600人	27チーム	580人	29チーム	600人
教育長杯	40チーム	450人	37チーム	450人	34チーム	450人	34チーム	450人	34チーム	430人

#### ③小学生バレーボール大会

「区長杯小学生卒業記念バレーボール大会」と「教育長杯バレーボール新人大会」の各小学生バレーボール大会を品川区小学生バレーボール連盟と共催

#### 参加状況(延)

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
区長杯	12チーム	350人	12チーム	160人	12チーム	150人	10チーム	135人	中止	
教育長杯	14チーム	350人	14チーム	123人	11チーム	145人	12チーム	147人	13チーム	135人

※平成27年度の参加者350人は観戦者を含んだ数

※令和元年度の区長杯は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止

## (2) 少年少女スポーツ開放

- ◆予算額 483 千円
- ◆事業開始 昭和52年4月
- ◆目的 スポーツ活動の場として、学校校庭・地域広場等を開放する。
- ◆根拠 スポーツ基本法第13条 品川区立学校施設使用条例  
スポーツ開放実施要綱  
品川学園校庭少年少女スポーツ開放（昼間の部）実施要綱  
品川区立ひらさん広場（多目的広場）地域利用実施要綱

### ◆内容

#### ①荏原平塚学園校庭開放

実施種目を野球（小中学生を対象とするものに限る）とし、社会教育関係団体を対象に学校の教育活動に支障をきたさない範囲において、日曜日・祝日・学校休業日の午前9時から午後4時までを開放する。

利用状況（延）

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
8,702人	5,926人	3,308人	3,415人	8,802人

※平成28年度1月～3月使用中止

#### ②品川学園校庭少年少女スポーツ開放（事業開始：平成24年）

少年野球（品川区少年野球連盟所属団体が行なうものに限る）および少年サッカー（品川区少年サッカー連盟所属団体が行なうものに限る）を対象に土曜日（第二グラウンドのみ）・日曜日・祝日の午前9時から午後7時の時間帯を開放する。

利用状況（延）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
少年野球	2,900人	2,990人	3,150人	3,050人	2,700人
少年サッカー	2,800人	3,030人	2,700人	2,540人	2,800人
合計	5,700人	6,020人	5,850人	5,590人	5,500人

#### ③ひらさん広場（多目的広場）地域利用（事業開始：平成25年9月）

利用対象は少年野球チーム（品川区少年野球連盟に所属するチームに限る）および少年サッカーチーム（品川区少年サッカー連盟に所属するチームに限る）、グラウンド・ゴルフチーム（品川区グラウンド・ゴルフ協会に所属するチームに限る）、および平塚地区町会。利用時間は土曜日（第1、第3土曜日は午後のみとする）・日曜日・祝日は午前8時30分から午後5時30分。

利用状況（延）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
少年野球	5,085人	4,859人	5,232人	5,375人	5,030人
少年サッカー	2,130人	2,510人	1,879人	3,000人	2,229人
グラウンド・ゴルフ	2,632人	2,994人	2,867人	2,925人	2,620人
各町会	68人	75人	54人	116人	68人
合計	9,925人	10,438人	10,032人	11,416人	9,947人

### (3) 青少年健全育成表彰

- ◆予算額 246千円
- ◆事業開始 平成元年
- ◆目的 少年野球、少年少女サッカー、小学生バレーボール、ミニバスケットボール等の青少年のスポーツ活動において、育成者を表彰することにより青少年の健全育成に携わる指導者層の拡大につなげる。
- ◆根拠 品川区青少年健全育成者（スポーツ）感謝状贈呈要綱
- ◆内容
  - ①普通感謝：10年以上健全育成に携わった指導者
  - ②特別感謝：普通感謝を受けた後、引き続き15年以上継続して健全育成に携わった指導者

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
野球	23人	3人	18人	9人	22人	7人	12人	5人	19人	5人
サッカー	2人	0人	4人	0人	2人	2人	3人	0人	5人	1人
バレーボール	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	0人
ミニバスケットボール	2人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	27人	3人	22人	9人	25人	10人	15人	6人	25人	6人

### (4) ジュニアスポーツ拡大・定着プロジェクト

- ◆予算額 15,126千円
- ◆目的 子どものスポーツに親しむ習慣や意欲を養うことで、積極的にスポーツをする子としない子どもの二極化を解消し、体力の向上を図るとともにジュニアスポーツの裾野の拡大とスポーツ習慣の定着を図る。
- ◆内容
  - ①少年少女スポーツ普及支援事業助成
    - ・予算額 2,555千円
    - ・事業開始 平成27年6月
    - ・根拠 少年少女スポーツ普及支援事業助成金交付要綱
    - ・助成内容 区内にある少年少女スポーツ団体等が、区内少年少女を対象としたオリンピック・パラリンピック公式種目または各団体が取り組んでいる種目の強化を図るための教室や講演会などの事業を開催する際、区が助成を行う。  
助成金の額は1事業につき助成対象経費の3分の2以内（上限10万円）とし、1団体への年間助成は30万円を限度とする。

#### 交付状況（延）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
交付件数	15件	17件	16件	20件	18件
交付額	1,500,000円	1,431,000円	1,504,000円	1,907,000円	1,617,000円

#### ②全国大会出場者支援事業

- ・予算額 1,500千円



- ・事業開始 平成28年4月
- ・根拠 品川区全国大会出場助成金交付要綱
- ・助成内容 18歳以下の少年少女が東京都大会等の予選、選考会を経て文化・スポーツの全国大会に出場する際、助成金を交付する。  
 ◇対象者 区内在住か在学の個人および団体  
 ◇助成金 個人1万円 団体1万円×大会要項に記されている人数

交付状況(延)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
個人	36件	42件	72件	42件
団体	3件	1件	3件	3件

### ③ジュニア二極化解消事業

- ・予算額 1,311千円
- ・事業開始 平成29年4月
- ・事業内容 子どもが「体を動かすことの楽しさ」「自分の得意な動き」を体感できる事業を実施する。

#### ◇親子スポーツ教室

親子でコミュニケーションをとりながら体を動かす楽しさを知る。

対象：3歳児～小学一年生と保護者のペア

参加状況

平成29年度	平成30年度	令和元年度
17組 34人	17組 20人	20組 40人

#### ◇チャレンジスポーツ教室

鉄棒、跳び箱、ボール投げなど子どもが苦手と言われている種目のコツを習得し、出来るようになる喜びを知る。

対象：①小学1～2年生コース ②小学3～4年生コース

参加状況(延)

平成29年度	平成30年度	令和元年度
各コース全10回 322人	各コース全8回 596人	各コース全8回 571人

#### ◇小学生8種目スポーツ体験教室

軟式野球・サッカー・ソフトテニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・空手道を体験し、得意なスポーツを見つける。

対象：小学1～4年生

参加状況(延)

平成29年度	平成30年度	令和元年度
全8回 170人	全8回 133人	全8回 157人

#### ◇新体操教室

ダンスの要素を入れ、体を動かす楽しさを知る。

対象：4歳～小学4年生

参加状況 (延)

平成29年度	平成30年度	令和元年度
全4回 107人	全8回 132人	全8回 138人

④スポーツ指導者養成事業

- ・予算額 610千円
- ・事業開始 平成29年4月
- ・根拠 スポーツ基本法第11条
- ・事業内容 「スポーツの楽しさ、素晴らしさ」を子どもたちに伝えられる指導者を養成する。

◇講演会

◇スポーツ指導者講習会

実施内容	平成29年度	平成30年度	令和元年度
講演会 テーマ (講師) 対象: 参加人数	世界基準の体を作る！関節力トレーニング (牧野 講平氏) ジュニア指導者：50人	永遠（なが）く野球を続けるために～指導者と指導者は違う～ (広瀬 哲朗氏) 少年野球連盟指導者：95人	
講習会 テーマ (講師) 対象: 参加人数	① 児童のケガ防止や成長期の相談体制を学ぶ (公益財団法人東京都柔道整復師会品川支部) 少年サッカー連盟指導者：75人  ②ジュニアが上達するための基本的な体の使い方 (片山 卓哉氏) バドミントン指導者：52人	①メンタルトレーニング～本番で120%の力を発揮するための指導法～ (田中 誠忠氏) ジュニア指導者：48人  ②AED操作講習会 (東京消防庁大井消防署救急係長) ジュニア指導者：35人	①ジュニアアスリート育成のためのケガへの対処や予防法を学ぶ (板倉 尚子氏) ジュニア指導者：53人  ②オリンピック開催に向けて区内開催競技のビーチバレーボールを理解するとともに、ジュニア期のトレーニングについて学ぶ (増子 忠広氏) サッカージュニア指導者：67人  ③「ビギナーズファースト」のバレーボール練習、今ある問題点・これから求められるバレーボールの練習 (杉山 哲平氏) バレーボールジュニア指導者：43人

### ⑤親子でジュニアスポーツフェスタ

・予算額 9,150千円

・事業内容 親子で様々な種類のスポーツを体験し楽しむことで、スポーツに対する好奇心を高め、好きなスポーツを見つけるとともに、スポーツ習慣の定着を図る。

◇種目：野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール他

◇指導者：区内少年少女スポーツ団体の育成者他

## 2 キャンプ場運営事業（野外活動事業）

◆予算額 8,944千円

◆事業開始 平成21年

◆目的 野外活動・キャンプ活動を通しての青少年育成を目的に円滑な施設運営を行うため、施設管理業務を行う。

◆根拠 みなとが丘公園品川区キャンプ場利用要綱

◆内容

都立みなとが丘公園を管理する管理会社（指定管理）と契約し、全体の公園管理と一体的な管理を委託する。利用申請受付等、利用団体との調整は、スポーツ推進課で行う。

① 利用対象 事前に団体登録を行った青少年育成団体

② 利用目的 ティキャンプおよび宿泊キャンプ活動

③ 利用料 無料

④ 定員 1日100名以内（2団体まで）

⑤ 施設規模

テントサイト	1,307.44 m <sup>2</sup>
炊事場（釜戸10、水道10）及び資材倉庫	149.13 m <sup>2</sup>
トイレ（4個室・1手洗）	13.82 m <sup>2</sup>
専用駐車場（3台分）	61.22 m <sup>2</sup>

利用状況（延）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用団体数	45団体	45団体	36団体	45団体	37団体
利用人数	2241人	2023人	1211人	2216人	1803人



# 3. オリンピック・ パラリンピック 準備課



# オリンピック・パラリンピック準備課

## 目 次

事務分掌 ..... 1

他課との連携事業 ..... 1

### 事務事業

#### オリンピック・パラリンピック担当

オリンピック・パラリンピック開催周知事業 ..... 2





## 事務分掌

### オリンピック・パラリンピック担当

- (1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る総合的な調整に関すること。
- (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る準備および都その他の関係機関、地域団体等との連携に関すること。

### 他課との連携事業

- \* しながわ ECO フェスティバルや区民まつりなど区や地域が行う各イベントにおいて、品川区で開催競技であるホッケーおよびビーチバレーボールと、品川区が応援するパラリンピック競技のブラインドサッカーの紹介や体験のブースを設置し、3競技応援キャラクターやしながわ2020スポーツ大使とともに、開催の周知と機運の醸成および各競技の認知度の向上を図る。  
(環境課・地域活動課・スポーツ推進課)
- \* しながわ文化プログラムの展開において、文化芸術イベントの事業経費の一部を助成する「しながわ文化プログラム推進事業助成」が実施されている。  
(文化観光課)
- \* 青少年地域貢献ボランティア団体「しながわ役立ち隊」には、各種事業においてボランティアとしての参加を依頼する。  
(子ども育成課)
- \* 東京都が策定する「東京2020大会の安全・安心の確保のための対処要領」に基づき、治安対策・サイバーセキュリティ・災害対策・感染症対策の各分野における区内の関係部署とともに、東京都や関係機関との連携を図る。  
(総務課、情報推進課、防災課、保健予防課)

## オリンピック・パラリンピック担当

### オリンピック・パラリンピック開催周知事業

◆予算額 792,847千円

◆事業開始 平成25年度

◆目的 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催が1年延期されて令和3年7月より開催されることとなったため、引き続き開催の周知と機運の醸成を図る。また、スポーツの一層の振興を図るとともに、大会の開催を契機に、より魅力的な品川区を目指す。

<変更日程>

オリンピック … 令和3年7月23日(金)～8月8日(日)

パラリンピック … 令和3年8月24日(火)～9月5日(日)

◆内容

- (1) 日本スポーツ界トップレベル競技観戦ツアーの実施
- (2) ホッケー教室・ブラインドサッカー出前体験教室の実施
- (3) ビーチバレーボール国内大会の実施
- (4) パラリンピックの周知・啓発事業の実施
  - ・ブラインドサッカー公式戦(国内大会・国際大会)
  - ・パラリンピック啓発イベント
- (5) ブラインドサッカーチーム「ハペレシアル品川」との交流
- (6) 品川区独自ボランティア「しな助」の展開
- (7) ホスピタリティハウス(しながわハウス)開設の準備
- (8) その他啓発事業
  - ・しながわ2020スポーツ大使の出演
  - ・しながわ文化プログラムの展開
  - ・3競技応援キャラクターの展開
  - ・シティドレッシングの実施
  - ・イベント時における啓発ブース出展等
- (9) キャナルアートモーメント品川2020の実施
- (10) ボランティアビレッジ事業の実施
- (11) オリンピック・パラリンピック事業推進検討

<中止事業>

しながわハウス、聖火リレー・セレブレーション、パブリックビューイング、東京2020大会観戦ツアー、ラストマイルおもてなし活動、ホストタウン出展、コロンビア事前キャンプ等

◆実績（令和元年度）

（1）スポーツフェスタ‘OZ’（1年前記念イベント）

実施日：令和元年7月28日（日）

場所：総合体育館

来場数：約6,000名

内容：競技体験（ビーチバレーボール、ホッケー、  
ブラインドサッカー、ボルダリング）、  
東京都「NO LIMITS CHALLENGE」  
（テコンドー、パラ卓球）、エキシビション  
マッチ、ステージイベント（しながわ2020  
スポーツ大使・ゲストのトークショー等）、  
パネル展示コーナー、落語、体の動かし方  
教室、縁日コーナー、キッチンカー等

（2）トップレベル競技観戦ツアー

第1回 実施日：令和元年6月22日（土）

実施競技：ハンドボール

会場：アリーナ立川立飛（東京都立川市）

観戦試合：JAPAN CUP 2019 MEN

（日本代表 対 スウェーデン代表）

参加者：44名

第2回 実施日：令和元年7月25日（木）

実施競技：ビーチバレーボール

会場：潮風公園（品川区）

観戦試合：ビーチバレーボールワールドツアー2019  
4-Star 東京大会

参加者：39名

第3回 実施日：令和元年8月31日（土）

実施競技：卓球

会場：駒沢オリンピック公園総合運動場  
屋内球技場（世田谷区）

観戦試合：2019 ジュニアスポーツアジア交流大会

参加者：28名

- 第4回 実施日：令和元年10月6日（日）  
実施競技：水球  
会場：東京辰巳国際水泳場（江東区）  
観戦試合：日本選手権水泳競技大会水球競技  
参加者：60名
- 第5回 実施日：令和元年10月20日（日）  
実施競技：ホッケー  
会場：大井ホッケー競技場（品川区）  
観戦試合：ホッケー日本リーグ決勝  
参加者：46名
- 第6回 実施日：令和元年11月7日（日）  
実施競技：テニス  
会場：有明テニスの森公園（江東区）  
観戦試合：安藤証券オープン東京2019  
参加者：49名
- 第7回 実施日：令和元年11月17日（日）  
実施競技：パラバドミントン  
会場：国立代々木競技場（渋谷区）  
観戦試合：JAPANパラバドミントン国際大会2019  
参加者：15名
- 第8回 実施日：令和2年3月1日（日）  
実施競技：ポッチャ  
会場：有明体操競技場（江東区）  
観戦試合：2020 ジャパンパラポッチャ競技大会  
備考：新型コロナウイルスの影響により大会中止
- 第9回 実施日：令和2年3月21日（土）  
実施競技：ブラインドサッカー  
会場：天王洲公園（品川区）  
観戦試合：IBSA ブラインドサッカーWGP2020  
備考：新型コロナウイルスの影響により大会中止

(3) ホッケー教室

第1回 実施日：令和元年5月25日(土)

場 所：台場小学校

参加者：60名

第2回 実施日：令和元年6月16日(日)

場 所：小野学園女子中学・高等学校

参加者：78名

第3回 実施日：令和元年10月6日(日)

場 所：大井ホッケー競技場

参加者：78名

第4回 実施日：令和元年11月2日(土)

場 所：大井ホッケー競技場

参加者：101名

第5回 実施日：令和元年11月23日(土/祝)

場 所：しながわ中央公園多目的広場

備 考：雨天中止

※令和2年3月26日に振替教室を予定していたが、  
新型コロナウイルスの影響により開催中止

(4) ブラインドサッカー出前体験教室

第1回 実施日：令和元年6月30日(日)

体験者：品川区フットサル連盟

参加者：30名

第2回 実施日：令和元年9月8日(日)

体験者：大井・大森夢フェア参加者

参加者：60名

第3回 実施日：令和元年9月16日(月/祝)

体験者：品川区フットサル連盟

参加者：42名

第4回 実施日：令和元年9月21日（土）  
～第5回 体験者：障害者スポーツチャレンジデー  
参加者：202名  
※2回分の教室を実施

第6回 実施日：令和元年11月10日（日）  
体験者：東海中学校  
参加者：24名

第7回 実施日：令和2年2月8日（土）  
～第8回 体験者：パラリンピック200日前記念イベント  
参加者：564名  
※2回分の教室を実施

(5) ビーチバレーボール国内大会「JBV品川オープン2019」

日時：令和元年5月5日（日／祝）  
場所：大井駅前中央通り（JR大井町駅前）  
来場数：約5,000名  
※前日の予選（会場：大田区）来場者含む  
内容：国内ツアー開幕戦決勝戦（男子・女子）、  
ビーチバレーボール体験教室、  
ホッケー体験、ブラインドサッカー体験、  
ステージイベント（トークショー等）、  
キッチンカー等

(6) ビーチバレーボール体験教室

第1回 実施日：令和元年5月5日（日／祝）  
場所：大井駅前中央通り（JR大井町駅前）  
「JBV品川オープン2019」会場  
参加者：41名

第2回 実施日：令和元年10月27日（日）  
場所：大森東水辺スポーツ広場 ビーチバレー場  
（大田区）  
参加者：13名

第3回 実施日：令和元年11月10日（日）  
場 所：大森東水辺スポーツ広場 ビーチバレー場  
（大田区）  
参 加 者：16名

(7) ブラインドサッカー東日本リーグ2019

日 時：令和元年11月10日（日）  
場 所：しながわ中央公園多目的広場  
試 合：東日本リーグの4試合を開催  
来 場 者：約1,500名

(8) IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ2020

※ 新型コロナウイルスの影響により開催中止  
日 時：令和2年3月16日（月）～  
令和2年3月21日（土）  
場 所：天王洲公園  
出 場 国：8ヶ国  
＜グループA＞  
日本、アルゼンチン、中国、ドイツ  
＜グループB＞  
ブラジル、スペイン、フランス、タイ  
試 合：各グループリーグ12試合、下位トーナ  
メント・準決勝、順位決定戦、決勝戦

(9) パラリンピック200日前記念イベント

日 時：令和2年2月8日（土）  
場 所：きゅりあん  
来 場 数：約2,500名（イベント）  
約840名（ダンス&トーク）

内 容：【大ホール】

第1部 大前光市&かんばらけんた  
ダンスパフォーマンス

第2部 出演者トークショー

第3部 第9合唱

【イベントホール】

ハラスポーツ体験（ブラインドサッカー、

車いすバスケットボール、ポッチャ、  
パラ・パワーリフティング)、ARボルダ  
リング体験

【会議室】

あすチャレ！Academy、Tシャツアート、  
団体deしな助ブース、PR展示等

(10) 事前キャンプ誘致

対象国：コロンビア共和国

※平成31年3月22日、区とコロンビア  
共和国パラリンピック委員会は、大会に  
向けた事前キャンプの協力に関する合意  
書を締結

対象競技：ポッチャ

期 間：令和元年5月20日(月)～6月2日(日)

選手団：6人(選手3人、コーチ・理学療法士3人)

練習場所：こみゅにていふらざ八潮、大崎第一・八潮  
地域センター集会室、ハラアリーナ

内 容：国際大会後の調整練習、学校・区民交流、  
日本選手との合同練習、区長表敬訪問等

対象競技：パラ・パワーリフティング

期 間：令和元年6月25日(火)～7月8日(月)

選手団：8人(選手6人、コーチ・理学療法士2人)

練習場所：こみゅにていふらざ八潮

内 容：国際大会事前合宿、学校・区民交流(イベ  
ント出演)、区長表敬訪問、区議会視察等

(11) ホスピタリティハウス(しながわハウス)準備

候補地：スホル品川大井町のフットサルコート2面

敷 地：約2,000㎡

内 容：しながわハウス(区内大使館・領事館の国と  
区交流自治体および区のPR、試合放映、  
ステージイベント、競技体験等)



## (12) 区独自ボランティア「しな助」の展開

### <団体>

募集期間：平成28年7月11日（月）～

登録団体：30団体（令和2年3月31日現在）

活動例：ビーチバレーボールフェスタ（28年度）、1000日前フェスタ（29年度）、スポーツフェスタ‘OZ’～2年前記念イベント～（30年度）／～1年前記念イベント～（元年度）会場内整理・PRブース出店等

### <個人>

募集期間：平成30年9月26日（水）～

登録人数：528人（令和2年3月31日現在）

活動回数：60回

活動人数：延776人

活動例：ビーチバレーボール国内大会、スポーツフェスタ‘OZ’（1年前記念イベント）、東京2020大会テストイベント（ホッケー等）、ブラインドサッカー東日本リーグ2019、パラリンピック200日前記念イベント等での会場案内・啓発ブース等の運営補助

## (13) しながわ2020スポーツ大使の任命

大使氏名：大前光市（義足のダンサー）

伊藤華英（元競泳選手・オリンピック）

川村 怜（ブラインドサッカー日本代表）

任命式：平成30年6月27日（水）

スクエア荏原ひらつかホール

活動実績：ビーチバレーボール国内大会、スポーツフェスタ‘OZ’（1年前記念イベント）、しながわ学、パラリンピック200日前記念イベント等での啓発活動

## (14) しながわ文化プログラム

事業開始：平成29年6月～

届出数：75事業（令和2年3月31日現在）

事業例：品川新能、品川区民芸術祭、神明雅楽、  
地域の文化祭・まつり・音楽・展示会等

(15) 3競技応援キャラクター展開

ホッケー 「シナカモン」	ビーチバレーボール 「ビーチュウ」	ブラインドサッカー 「やたたま」
-----------------	----------------------	---------------------



展開内容：啓発用チラシ・パネル、ぬいぐるみ制作・  
販売、着ぐるみ制作・イベント等への出演、  
文房具、バッグ、タオル、レジャーシート、  
ボール、紙媒体への掲載等

販売：ぬいぐるみ

(大：1,800円、小：600円)

区役所第二庁舎2階「ふれあい売店」、総合  
体育館、しながわ観光協会にて販売中

販売実績：ぬいぐるみ(大) 69個

ぬいぐるみ(小) 518個

(令和2年3月31日現在)

(16) ホームページ、SNSを活用した情報発信

特設ホームページや各種SNS(ソーシャル・ネットワー  
キング・サービス)を活用して東京2020大会関連情報  
と、区の機運醸成事業に関する様々な情報を発信すること  
で、区の応援3競技の認知度向上と、大会に向けた機運の  
醸成を図る。

(SNSの種類：Instagram、Twitter、LINE)

(17) オリンピック・パラリンピック啓発事業

しながわECOフェスティバル・区民まつり等、区や地域の  
各イベントにおいて、区内開催・応援3競技の啓発パネル

や競技用具の展示、ホッケー・ブラインドサッカーの体験コーナー等の啓発ブースを出店。また、区役所庁舎壁面に3競技の啓発装飾を実施。

(18) オリンピック・パラリンピック事業推進検討

庁内推進本部：2回実施

各課関連事業連絡会：1回実施



# 文化スポーツ振興部事務事業概要

令和2年度版

2020年（令和2年）5月発行

発行：文化スポーツ振興部文化観光課

品川区広町2-1-36

電話03（5742）6835

FAX03（5742）6893